京城日報

本紙定價　毎號一部金五錢　一ヶ月前金壹圓三十錢　三ヶ月同三圓八十錢
廣告料　五號十六字詰一行金壹圓三十錢

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　小川三之介
印刷人　泥谷良次郎
電話長六千九番　振替京城二〇〇番

佛國とサハラ横斷鐵道［一］

外交上に於ける英佛の乖離は日を逐ふて顯著になる。兩國は共に聯合國であるが。實際に於ては呉越の觀を呈せんとして居る。近頃佛國では英國と手を切つて佛國獨自の自由を得た方が宜いとの議論が益々盛んになる。英國と提携して居れば、獨逸の賠償問題其他で常に制肘を受け、佛國自身の利益を追ふことが出來ないからである。併しながら大戰以來提携して來た英米との手を切る爲めには佛國にも準備が要る。今迄の外交は英米との提携を基礎としてくれられたものであるからである。英米の援助から獨立する第一の手段は、海上輸送に於て英米殊に英國艦隊の助を借る必要をよくすること佛本國と亞弗利加北部海岸とを連絡する地中海航路との確保である。後者に就ては佛國は潜航艇を以て之に當てるつもりである。前者は要するに中部亞弗利加と本國との連絡を奈何にすべきやと云ふことに關するのである。左の論文は此問題に關するもので、英國より離れんとする佛國人の努力が端的に現はれて居る。終りに本稿はニユーヨーク、タイムスより譯出したものである。

今夏佛國大統領ミルランが北阿弗利加へ旅行したのは、單に殖民地の士人を喜ばせ酋長を嬉しがらせる爲でない。主なる動機は殖民地を開發して、母國との關係を密接ならしめんとの希望である、佛本國に對する愛國の精神を涵養せしめ、一朝事ある時は殖民地より多くの壯丁を得んとする佛國人の夢想に基いたものである。

佛國人は彼等自身が殖民に長ずることを誇りとするものである。殖民政策に於て彼等程成功したものが居るまいとは、彼等自らの誇稱する處である。彼等は云ふ。英國が送つた印度の兵は戰爭中と雖も、英國のことを念頭に置かずして印度の獨立を叫び、英國人も亦印度兵に就て疑惑を去らなかつた。然るに佛國の兵營にあつたアルゼリアの兵隊は佛國人として戰ひ佛國人も亦彼等を以て異邦人として取扱つたことがなかつた。印度は英國の禍根の源であるが佛の殖民地は進歩と幸福との標本であると。

殖民地の人口を合算すれば佛の總人口は一億に達する、而して佛國が一億の人口を有する大國家であると云ふ觀念は、人口の絶えず減少する佛國に執りては大なる慰安である。最近の統計によれば、佛國の人口は三千九百萬人にて、現在の状態にて進めば一九六五年には二千五百萬に減退すべしと云はれて居る。佛國が殖民地の壯丁に望みをかけ之に依つて獨逸に備へんとするのは之が爲である。

加之佛國人の理想に基く殖民地的大帝國は嘗て獨逸人の夢みた伯林バグダットにも比すべき大規模なものである大統領を阿弗利加の旅行に逐つたものは即ち此の思想であつて同時に昨今佛國内に於て頻りに殖民地との連絡を確保する鐵道―即ちトランス、サハラ鐵道の敷設の論を説くもの丶多き理由も此にある。

同業組合の可否

白木屋社長　西野惠之助

我國の物價が低落すべくして一向低落せぬのみか、物に依りては反對に騰貴の趨勢を追つて居るのは、各方面に亙り同業組合なるものがあり夫等が各自己の利益を擁護する爲め値段の協定を爲し以て其價格の低落を防止するものであるから、寧ろ之を自由販賣制度となし以て其競爭するが儘に委したらよからうと説く者がある。尤も組合なるもの丶起源は自由競爭の結果、所謂粗製濫造の弊に堪へずして發達したものであるから、これが今日の如き矛盾した結果を招來するやうになれば、いつそ自由販賣制に改めた方がいゝと見るのは一應至當の論である。併しながら之れは見方に依り又需要者の立場に依つて强ちさうとばかりは言はれないと思ふのは、今の需要者の多くは商品に對して少しも徹底した自覺を有して居らぬ。判り易く言へば品質の良否を鑑別する眼識を有たない事である。

成程自由販賣制にすれば各自の競爭に依つて自然價格を低下し得るであらうが、價格の安い事必ずしも安價とは言へない。其處には所謂粗製濫造なるものが盛んに行はれて、需要者に取つては却て高價なものとなるのみならず、市價に統一が無くなるから、さらでだに品質に對して無自覺な需要者は全然其選擇に迷ひ、遂には惱しくてウツカリ手が出せないと言ふ様な結果になるのであるから需要者が今のやうに一向自覺しない時代に於ては矢張り同業組合制に依り又、其組合の協定したる市價を標準とする方が結局安心と言ふ事になり、又一方同業をして徐々發達せしむる事にもなるのである。

銀行業も佛の火災保險の發達の如きも、悉く之れに依るのである。各種料金なり利率なりも協定して需要者に望むから或は一方高率の譏りはあるかも知れぬが、それだけ被保險者又は預金者を安心させる事になり且業務の成績を擧げ斯業の發達を策する事にもなる。其他組合の力に依つて發達せる事業は決して少くないのである。只物には必ず弊の伴ふもので中には組合を悪用して只管自己の利益のみに執着するものも往々あるが其處には夫れ相當法の制裁や監督も行はれ居る事だから必ずしも需要者を度外するやうな態度には出で得ない譯である。即ち何れの點から言つても、此際自由販賣制にする事は第一今の需要者の自覺程度から言つても絶對に不可で、矢張り同業組合の協定市價を標準として取引の行はれるが需要供給雙方の利益である。

言論界

獨逸新首相の手腕

【中外商業】獨逸の新内閣はクノー氏に依りて成立を見るに至つた。其閣員を詮衡した跡を見ると勿論全然政黨を無視した譯で無いが、必ずしも政黨本位とせず、所謂人物本位を以て新内閣を組織しやうとした努力が看取される。其結果自然多數黨を除外して人物本位の内閣、更に適切に云へば有産階級の代表者の内閣を組織することとなつた。要するに新内閣が果して長く政權を維持し得るかどうかは容易に豫斷することは出來ぬ。要するに現在の如き難局の關係を以てして遂に今日の狀態にも陷らず、全く平和裡に新内閣を成立せしめたのは新首相の手腕と努力の賜であらう。

對支借款拒絶通告

【東朝】北京政府は北京に開かれた銀行團會議で借款を拒絶するとなつたと傳へられるが、對支借款が是で打切りと見るは早計で、現に英國は『日本の時機尚早論には同意出來ぬ、寧ろ之れを助けて中央政府の基礎を鞏固にしなければ遂に收拾すべからざるに至りはしないかと思ふ』と云ふて居り、米國も略同様の主張である。然らば今回の拒絶理由は何であるかと云ふに、日本の反對も一原因ではあるが北京政局の混亂と河南土匪の猖獗とが直接の動機を爲したのである。然し支那が列國希望の裁兵に就て誠意を示し北京政府の基礎が英米の意嚮に合する様なれば我國の主張を第二とし借款に應ずる事にならぬとは限らぬ。

普選對政友會態度

【東朝】政友會近畿大會に於ける高橋總裁の演説は貿易、工業、金融の事を主とし他は僅に減税問題と鐵道問題とに就てお座なりの一言を附け加へたに過ぎぬ。其主張方針の宣傳に努むべき政治家に於ける政黨首領の演説としては殆ど體を成して居らぬ。今日政治上の問題としては明年度の豫算がある。財政通を以て任ずる高橋子が一言半句も之れに言及しないのは會員に對し不忠實の譏りを免れ得ない。又普選に言及し得ざるは政友會自身が其候補者に觸れまいとする態度の表明である。少くとも普選熱が漸々達及んで居る今日に於て政友會の安全の爲めに其首腦は敢て出來まい。

時事短評

▲佛前首相米に於て不評を買ふ宜なり彼が米國に於ける對米借款の態度に在り
▲米當局が佛前首相の言説を以て蝕の如しと喝破する處に照應する
▲英グレー卿の士爵同盟を説く
▲形勢然り英米に秋波を送る米老

武人的詩人　ダヌンチオ

［3］　松田竹の島人

その後自傑した彫刻家はフローレンスの別莊で妾シルヴイアの献身的な看護に依り快癒しなかつたが。まだ虚弱して元氣がなかつたけれども彼が新しい作家に就ての心の熱烈は少時も熄むことなく戀から戀の色くて堪へられなくなつて來る。仕事所のあるムラテオンを思ひ出したりしてゐると、いつしか自分の彫像を眺めたりサンミニヤートの方を見たりしてゐると、いつしか仕事所の方では美人のギオコンダが來て自分をモデルとして新しい製作に從つて妾シルヴイアの見せ場で、此處は一生懸命に演じただけに上々の出來であつた事するのを待つてゐると、此事をとの事である。妾シルヴイアが殆と聞いた彫刻家ルチオの妾は胸に燃えて彼に激しい戀心の焔を燃やし、美人ギオコンダを放逐し、自分の權利を主張しやうとする。

次の三幕目は ムニオンの製作所の場で道具立てはスフインクスの前に凝と乘らしてある。妾のミルヴイアは突然製作所へ這入つて來ると、彫像の美しさに魅せられ、唯呆然として眺めた狀は恰も彫像に吸ひつけられたやうで、次第々々に顏色は蒼くなり兩眼は血走つて異樣に輝いた。此處が殊に役者ダヌンチオが腕に撚をかけて書いたところださうで、

と、之れを見たシルヴイアは愈々嫉妬の念を強め、妾の智識の優越者であると思ひ、夫に對する愛の權利を主張する。ところが、モデルのギオコンダは毫も辟易せず。

『家庭の幸福を顧慮し道德の根柢を破壞すると貴女が仰しやつてもそれは場所が違ひます。第一此處は貴女の家ではありません。彫刻家が製作をする所ですから其の彫刻の材料より外には誰れも用事のないところです。妾は貴重な使命を受けて此處で彫刻家の製作を助けてゐるのですから、貴女の權利の主張は此處では貫徹りません』

と妾シルヴイアは、『貴女が如何にモデルとしての權利を主張しても駄目だ。妾が此處へ來たのは貴女を此處から放逐せよといふ夫ルチオの命を受けたからです』

と口惜さの餘りに最後の思慮もなく嘘を吐く。

之れを聞いたギオコンダは急に様子が變り恰も夜叉の如き形相を露し『ルチオが精神籠めて製作した此彫像―妾をモデルとして作り上げた此彫像、これは妾のものだ妾が叩き壞すに何の不思議があるか』

と叫ぶや頭髮を振り亂し恐ろしい顏色で室の内へ躍り込んだ。

（製造直賣）大人用 少女用 スエター

スエターは防寒用として最も適當なる衣服に御座候

○二七六番　純毛並織
○三二四番　純毛大形袋折織
○二〇二番　純毛角形折織
○二五四番　純毛並織
○二五五番　純毛並織
○二六三番　純毛角形折織
○二六九番　折襟獣縫入模様
少女用スカート

以上送料各一枚

御注文は送料御加算の上振替御拂込下さい、代金引換でも宜しいが運賃が少し高く掛ります、其他製品數百種ありカタログ御入用の方は新聞名記入御申込み下さい

御は御部へ御用命下さい

大阪梅田堀川西入　花松合資會社　振替大阪六〇〇八六番

一手販賣元　官製食卓鹽　京城　富田商會

滿蒙毛織株式會社製品

毛布　一枚ものも一枚に付

一號　拾圓
二號　十參圓
三號　十五圓
四號　二十六圓
五號　十九圓
六號　二十圓
七號　十一圓
八號　二十四圓

送料一枚五十錢　二枚續きは本定價の倍額とす

合資會社　京日代理部　京城太平通　振替京城三〇〇九番　電話本局長二七〇四八番

朝鮮信託株式會社

營業科目
一、金錢信託
一、有價證券信託
一、不動産信託
一、代理
一、保證
其他一般信託業務

營業案内進呈

京城明治町　電話一五九九番　仁川本町　電話一二二番

出版案内

トランプ遊び方
練習かるた
日記帳
朝鮮名所風俗エハガキ
朝鮮奇談と傳說

京城本町二丁目　ウツボヤ出版部

流山都　尺八指南

京城旭町一ノ二　佐藤令山

朝鮮警察新聞社發行　大正十一年十二月一日現在

朝鮮警察職員錄

發行所　京城府南米倉町百〇二　朝鮮警察新聞社　電話本局五七六番

登記公告

京城地方法院

法人登記公告

商業登記公告

京城地方法院谷山出張所

鐵原支廳

本邦創始　測量製圖土木　新學期開始　入學最好機

東京市京橋區南傳馬町　工手學校

新荷着

漫文漫畫
アインスタイン
虫のゐどころ
取引所用語字彙

大阪屋號書店

職業　三圓　豐國總本店

中村眼鏡店　京城本町一丁目

前進又前進

朝鮮醸造葡萄酒にて今般始めて内地輸出のレコードをつくる

朝鮮特産靈酒　赤印人蔘ポートワインの發展

今般協同物産會社及八田商事會社と内地一手販賣の契約を締結し五萬本の注文引受朝鮮に於いて始めて内地輸出のレコードを造り聊か朝鮮産業開發の爲め努力したる事を喜ぶと同時に品質優良なる裏書を得たる事謹告致します

赤印人蔘ポート　人蔘ホワイトワイン

醸造元　朝鮮物産合資會社　代表社員　島津定

追て從來本社を長谷川町に置いてありましたが今般都合により南米倉町四番地に移轉致しましたから御通知いたします

總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品

あらゆる謄寫機に卓越せる　國際式謄寫機

謄寫版界最高の權威

特徴

舊式の如く直接原紙の上をルーラーで轉がして印寫する不便を除き尤も輕快に、手指を汚穢する事なく、赤青等の色刷も洗滌せず其まゝ使用され、鐵筆毛筆の兩用の印刷自由、構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て從來の印寫に要する時間と手數とを省き得て數倍の印刷能力を有する最高謄寫機なり

附屬品　タイプライター原紙、インキ各色、鐵筆毛筆原紙各種、毛筆用原稿インキ其他消耗品一切

時は金なり寸刻を競ふ現今一刻も早く本機の御使用により十分なる好成績を擧げられん事をカタログ御報次第送呈す

京日代理部　特撰品

市價七八十圓の洋服が四五十圓で出來る　英國から直輸入の羅紗を特別廉價で提供

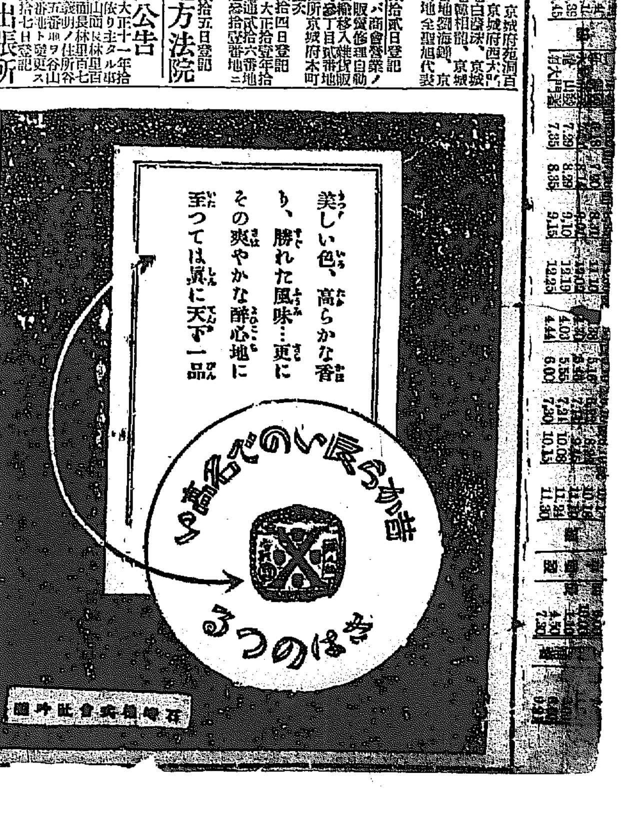
多洋服　オーバ　トンビ　兒童服

各種生地　切賣開始

▲仕立　御望の御方は弊店專屬工場を御利用下さい工賃實費を以て如何なる御注文にも應じます

▲見本　御望の御方は御一報次第定價表工賃表、注文書等相添へ送呈す　但し年齡金額用途等御明記を乞ふ

京城本町一丁目　平和商會　羅紗部專屬工場　電話本局二七六七番　振替口座京城八八〇九番



京城日報

本社と京電との示談

本社が京城電氣會社を相手取り訴訟の提起に訴狀を提出するに至りたる理由は、讀者の十分に諒解せらるゝ處であらうと信ずる。否本社は久しく京電に對する市民の不滿の聲を聞いて居た不滿は怨嗟となり怨嗟は憤激と變ずるに及むで本社は遂に起たざるを得なかつたのである。無論本社は手段を盡して調査もし研究もした結果、市民の不滿と怨嗟と憤激とに、眞に無理ならざる主張と正確な要求とが含まれて居ることを確認した爲めである。斯くて本社は市民の利益の爲めに蹶起せざる可からざる所以を紙上に發表するに當り先づ理由を述べて京電當局の反省を促し、尚ほ適當の機會を與へて京電の自發的改善を要めたが、京電は恬として顧みる樣子が無かつた仍て本社は猶豫期間の經過と同時に訴を起して、先づ京電の不誠意不行屆きを責むること十二日間に及んだが、此間には京電當局の自白する通り街燈の點燈時數を早め消燈時數を遲くするなど些少ながら効果が現れぬでも無かつた、然し夫れは市民と共に本社の要求する條件に比し、九牛の一毛にも過ぎなかつた。

斯くて本紙は漸次記事を縮小し輿論の本論に入るに先ち再び記事を中止して、京電の自省を要めたのであつた。本紙の記事中止に對しては外部より本社の態度を餘りに手緩しとして非難する向も少くなかつた。本社は元來京電を攻擊するのが目的では無い、市民の京電より蒙る不便、不利を除くと共に、京電は市民監督の下に其使命を果し得るやう、即ち兩者間の溝渠を爲す諸多の非項を排除するのが目的である。外部の非難に對する讀者の如きは、暫らく之を謝絶して今日に及むだのである。

讀者は必ず記憶せらるゝことゝ思ふ。本社は記事を中止するに臨み『何故に記事を中止したるかは他日讀者の諒解を得ること、信ずる』旨を記して置いた。即ち今は讀者の諒解を得べき時機に到着した今茲に近め記事中止以後の經過を詳報する。『京電は市民の便宜と利益との爲めに現在の狀態に如何程の改善を加へ得るか、本社の主張に對して幾許を讓歩し得るか』といふことに關して先づ京電と本社との直接交渉に始まり次いで雙方の間に斡旋する人が現れ適當なる妥協點を發見するのに必要な時日と手數とを要した爲めである。而して廿八日に至り兎も角も交渉が纏まり廿九日木本專務は本社を來訪して左の如き覺書を交附した

一、京城電氣株式會社は大正十四年度までに現在の發電容量六千五百基を更に五千基增加し一萬一千五百基とせんとす

二、配電線路より生ずる故障を少からしむる爲め蓮葉町及び鍾路二丁目に配電所を十二年度に新設せんとす

三、電車々輛を十二年度に於て十五輛十三年度に於て十五輛を新造し十三年度迄に百輛を運轉し通輸の完全を期せんとす

四、（イ）鍾路二丁目より松峴洞に至る線路（ロ）訓練院より黄金町に至る市區改正を待て線路を延長せんとす（ハ）新龍山總監より京元線に至る線路は漸進を經へ其筋に認可を出願せり

五、（イ）點燈消燈時數の如き既に改正實施せり（ロ）修理を迅速ならしむる爲め職工の配置及取扱の手續に改正を加へたり（ハ）新增設工事は遲くも一週間以内に竣工せしむることを期し目下職工の增加を圖りつゝあり

六、料金其他營業規程に付いては市民の希望に副ふべく改善を實行しつゝあり

七、發電所外技術員を督勵し故障の頻發を少からしむること

八、料金の改正に付いては各種の改新を計りたる上誠意を以て可成速かに實行方を考慮すべし

是より先二十七日木本專務は第一次の仲裁者田中半四郎氏と共に山内同社取締役佐々木電氣課長武者調査課長（仲裁者の一人志岐信太郎氏は病氣の爲め參加せず）を帶同して本社を來訪し秋月社長と會見して京電會社の經營は今次の値下を行つても尚ほ幾分の餘裕が有るけれども其れは既に聲明せる通り近く六百萬圓の增資を爲すべく增資株は四分の一拂込（百五十萬圓）の豫定なれば此利益配當準備に充當せざるべからず

といふ意味の談話を爲した。本社は此申合を紙上に發表することの承諾を求め且木本專務が本社長に手交した覺書を基礎とし本社に於て多少の修正を加へ仲裁者宮川五郎三郎氏の手を經て之れを木本專務に提示し其承諾を得て茲に圓く妥協が成立した、本文揭載の覺書が即ち其れである。

本社は京電が『增資の整理』を爲した計りの今日に於て其の舊金の餘裕を將來の增資株に對する配當準備として落ちる要し乃至增資後も年一割二分の（假に全部を拂込みは現在株に對し一株半の割）配當率を維持しなければ增資は困難であるといふ見込の當否は敢て容喙しない但し增資の第一回拂込金百五十萬圓は木本專務の言ふ如く一厘の利益をも生じないとの假定にするも、是れから先一箇年四期間は一厘の利益をも生ないといふことであつて二箇年四期の後に依れば發電所の擴張整備に依つて十分の利益率を維持し得る丈けの餘裕を得るのである。此の上五分やそこらは樂に引下げが出來る道理だといふこと、其他豫想する繰越金の如く種々の改善に要する經費も相當多額に上るべく是れ亦木本專務の所謂『餘裕』の内から支出せらるべきである。彼是れ參酌すれば本社の調査には大なる誤算が無かつたやうである然しながら本社の意見では我ながら邊疆過ぎると思ふ大體の調査に於て、資金に對する配當維持といふことのみに就て調査を操つて見ても第一回拂込額百五十萬圓に對する一箇年二分の配當十八萬圓、第二回拂込五十萬圓此配當同じく十八萬圓即ち合計三百萬圓に對する配當卅六萬圓は即ち第二回の拂込は非時の財界の模樣の如何では實行し能はぬかも知れぬ其時は借入金に依る外はないが悉に借入金は、資金の中より支拂はねばならぬ。然し沢かねばならぬとの木本氏の話である此次第は發表して差支ないとの事であつた此配當增額を元に既に實行の配當額、借入金額の外に、年八分百廿六萬圓に既に實行の一箇年の税金より生ずる減收額二十三萬二千圓を加ふれば五十九萬二千圓となる。然るに本社は三割少くも二割五分の値下は一割二分の配當を維持しても斷行する餘地があると云ふたが三割なら六十九萬圓二割五分なら五十八萬圓であるから此主張は杜撰でなかつた事は明瞭にされた二割減の五十九萬圓は一割二分やそこらは出るはづであるそして公衆の理し一層增收に努力すれば十萬やそこらは出るはづであるそして公衆の利害を本位として考ふれば增資の得失は少し考へものだらうが既に京電會社幹部にて決定して公に發表した上は他から中止を餘儀なくせらるゝ樣な事があつては經濟上に少からぬ不利益が起るかも計られぬ夫れではつまりは公衆の不利益となり得ると思うて木本專務の說明で事情がよく分つたから値下は此際強く主張せぬ事としたのである。

本社今回の行動の效果は電力使用者は既に幾分感じて居ると思ふが、尚ほ今後追々に効果が顯はるゝ事と期待して居る本社は京電會社に對しては是切りにて何も云はぬと約束したのではない、從前通りドシく報道すべしでは勿論ないから今後不便を感ずる公衆は從前通りドシく報道すべしと公衆に告げて公衆に辜負せぬ考へである。

今は唯覺書第八項に明記された京電木本專務の『誠意』が今後如何に發現さるゝかを將來に徵するのである。讀者幸ひに諒焉終りに臨み本社は宮川、志岐、田中三氏の斡旋の勞を謝し、同時に又公正なる援助を與へたる公衆に謝意を表する。

英希國交斷絶

【アゼンス二十九日發電】アゼンス駐剳英國公使は希臘との關係を斷絶し今夜當地を退去する旨本國政府に通告した但財政管理委員シー、エッチ、ベンチック氏は尚當地に殘留すると

回教徒土代表に聲援

【ローザンヌ廿八日發電】土耳其代表イスミットパシア氏英國外相カーゾン卿及佛國代表バレール氏は新形勢の對策を協議して居る併し巴里新聞は會議が意外に早く終結するものと豫想して居る、露國側は會議の經過の通知を受取らぬと抗議を提出したスカンジナビア諸國はローザンヌに代表を送り土耳其に於て所有して居る特權に關する各自國の意見を開陳する模樣で内を受けた印度回教徒委員會は土耳其代表に打電し土耳其に對する聲援を怠らない旨を告げた

米門戸開放利權平等を要求

【倫敦二十八日發電】駐伊米國大使で近東會議の傍聽人であるチャイルド氏が近東に於ける門戸開放と利權の平等を要求したのに對し英國新聞は之を意外として居る蓋し之はサンレモ條約及び其の後の態度協定は皆攻擊を受けるからである

サンレモ石油協定撤回發表

【ローザンヌ二十七日發電】米國は近東講和會議に於て門戸開放維持を主張し勝利を得英國委員はサンレモ石油協定の撤回を發表した尚英外相は門戸開放に付き英米意見全然一致せる旨を發表した

伊各國の諒解を求む

【華盛頓二十九日發電】米政府の公表に依ると米國駐剳伊太利大使チャイルド氏は各國の代表者を招待して新政策の支持を乞ふ筈で此の新政策は伊太利の外國にて特種權利の獲得等の野心を放棄するものである

土、希に十億弗要求

【巴里二十九日發電】土耳其は希臘に戰爭の賠償として十億萬金弗を要求して居る佛國は賠償減額及び支拂猶豫の交換條件として對獨公債救濟各國加入及び獨逸財政の監理權を要求して居る

希敗戰責任者處刑

【雅典二十八日發電】小亞細亞に於る希臘軍の敗戰の責任者として前閣員及び將軍等に係はる裁判は今回終結しグーナリス、ストライス、ストライクストス、プロトハツパダキス、テオトキス、バルタツチス及ラジヤネスチス將軍は死刑グーダス提督ストラチゴス將軍は無期徒刑と宣告された

閣員射殺さる

【雅典二十八日發電】前閣員グーナリス、テオトキス、プロトハツパダキス、バルタツチス、ストライスは射殺された

佛獨領土占領計畫

賠償履行強制手段として

【巴里二十八日發電】本日の佛國議會は大統領ミルラン氏を議長としフォッシュ元帥聯合委員會々長バルツー氏等も列席したが其協議せる賠償履行強制計畫の内容については未だ何等の公報も發せられぬ併し右計畫の一つは獨逸の約束に對して供給すべき石炭及び骸炭を正確に引渡さしむる保障として更にライン河畔の獨逸領土を占領することらしい之等の手段は來るべきブラッセルの聯合會議にて賠償問題の解決が甘く行かなかつた場合執るつもりだと云ふ

經濟會議前途悲觀

【巴里二十八日發電】ブラッセル經濟會議の前途豫想は悲觀に傾いて居る米國は當分の間は歐洲諸國の負債整理問題を議する意なく佛首相は獨逸賠償減額を欲せず又白耳義が生產的抵當物に關して佛と意見を同じうするも明白である

白都會議開期延期

【倫敦二十九日發電】英國首相ボナー、ロー氏は佛伊白首相とブラッセル經濟會議の豫備會議を開くべく準備を整へた氏は豫備會議にて英藏相ボールドウヰン氏の米國訪問の了る迄聯合國相互間負債問題の討議を延期せん事を提議するであらうその結果ブラッセル會議は一月に延期されるであらう

ロ氏アスクイス氏と結ぶ

【倫敦二十八日發電】前首相ロイドジョージ氏は再びアスクイス派自由黨と結合し其下にありて活動する筈である右はロイドジョージ派自由黨とアスクイス派自由黨との結合を畫策せんがため兩派の下院議員連が昨日會合に於て協議した昨夜發表されたのである而して自由黨の有力者は本日會合し其協議の結果を確認したアスクイス派の後援者はロイドジョージ派が總選擧に際して現首相ボナー・ロー氏を支持したに付き質問した、但兩派の感情は極めて融和的で更に會合を爲すこととなつた

『貿易復舊の望み當分なし』

【倫敦二十八日發電】英藏相ボールドーイン氏スワンシーの商業會議所午餐會にて演說して曰く『歐國の本位貨幣の相場が安定せる後でなくば貿易の復舊は望み難く賠償問題解決も不可能である』と斷言した

露瑞通商條約纏まる

【東京電報】共勞者電＝勞農露國と瑞典政府との間に九月より通商條約交涉を開始し伯林に於いて露國委員と瑞典委員間に非公式の商議行はれたが其の後ストックホルムに於いて交涉の結果漸く十一月初旬に至り纏まり近々瑞典政府は議會に於て之を報告し承認を求むる段取となつた

支那内閣成立

【北京二十九日發電】支那新内閣員顔觸れは左の如く決定せり

國務總理 王大燮氏　外交總長 王正廷氏　内務總長 高凌霨氏

司法總長 許世英氏　陸軍總長 張紹曾氏　海軍總長 李鼎新氏

教育總長 李根源氏　交通總長 高恩洪氏　財政總長（總理兼任）

而して本内閣は保定派洛陽派政學會及研究系の聯合内閣なりと

支露の東支鐵干涉拒絶決定

【奉天二十九日發電】最近勞農露國政府は東支鐵道に對し種々の干涉があるから張作霖氏は完全に回收し列強も異存がないから露國の一切の干涉を拒絶するに決し同鐵道の管理及び今後の方策につき考究中である

京綏借款内容

借入金の大部分軍閥の手に歸す

【北京二十八日發電】京綏鐵道借款契約大要次の如し

一、金額二百廿萬磅即ち約二千萬元

二、利息年八分

三、手取第一期は八割五分第二期は八割九分半

四、債權者白耳義ヲジンドボスルンデルギー營業會社即ちブラッセル銀行の代表者

五、擔保第一擔保は京綏鐵道包頭鎭より甘肅省寧夏に至る延長線の財產及び其の收入第二擔保は第一擔保不確定なる時該鐵道の北京より包頭鎭迄の財產及び收入外債券は全部白耳義で發行し前渡金二十二萬磅は既に發行され約百七十萬元を交附し其他は吳佩孚氏の手に歸した本月分も亦ブラッセルにて八百萬元手取八割にて振出され右前金は近く到着すべく此の外一千萬元の債券も現に印刷中なれば速に方法を講じなければ此の一千萬元亦軍閥の手に歸すであらう

青島領事館員

【東京電報】山東引渡と同時に設置さるべき青島總領事館員は左の通り決定したと確聞す

總領事 森 安三郎

領事 八木 元八

副領事 森岡 正平

同 岩崎 元吉

領事官補 古賀 源吉

日支郵便協約終了

滿鐵附屬地除外

【北京二十八日發電】日支郵便規定は協約を終つた調印は三十日であらう但し滿鐵附屬地は除かれた

皇室豫算終了

【東京電報】皇室豫算會議は二十九日を以て終了牧野宮相は東京の上經過を報告し皇室經濟顧問會議に附すべしと

三殿下御陞進

【東京電報】十二月一日附左の通り發表あるべし

任海軍大將 博恭王

任海軍大將 邦彦王

任陸軍大將 守正王

元田中橋兩氏復黨許さる

新入會の形式で

【東京電報】政友會では二十九日高橋總裁の私邸に臨時總務會を開き復黨問題につき意見を交換したが新入會の形式から元田中橋兩氏の復黨を許すことにした

山東協定解決

【北京二十九日發電】山東細目協定第一部委員會第五十回會議の結果は左の如し

一、海底電線問題は全部決定す

二、公有財產及び鹽田の保障總額は日本金千六百萬圓にて決定し國庫證券は年六分にて解決す

第一委員會關係は之で全部解決し三十日午後四時調印の豫定である

山東土匪我官憲の撤退を待つ

【濟南二十八日發電】山東の土匪三百餘名は日本官憲の撤退を待ち俘虜を脱出せんと狙つてゐるが我が官憲は策のほどこし樣なく困惑は目下…

別れゆく大庭大將

◆朝鮮軍司令官の大任を全うして晴れの途に就く新任軍事參議官大庭將軍は平壤より別れを叙すべく三十日朝龍山官邸に下車するなり直ちに司令官々邸に將軍の寢込みを襲うた時に午前七時。

◆待つ事暫らく。通常服の上から二つ目の釦を捫めながら『ヤア、』と例の通り顔面に太い皺を寄せ莞爾として入り來り、どつかと椅子に腰を卸して釦を總て捫め終つた『湯に入つて居つたから泊に失敬した。又大庭は朝寢坊ちやと攻めるだらう』と將軍は道に戰術に長けてあるだけあつて進擊が巧い。彼一語我一語。話は天下國家に及んで談論風發。ほのかに匂ふ卓上の黄菊白菊も心ありげに微笑いたであらう。

◆大正九年晩秋十月、朝の香匂ふ釜山の波止場に將軍を迎へて以來、二年有餘、自分は將軍の知遇を忝うした一人である。二人相會する時は軍司令官としての大庭將軍でなく、余は新聞記者としてゞはなかつた。時に天下國家を論じては互に舌鋒火花を散らした事もある。

◆『朝鮮も愈今日一日でお別れだ。別れとなると山川草木、何れも名殘が惜いよ。軍司令官も朝鮮の事情に精通する迄には約一年半は要する。自分の如きも一年半は研究と研究に沒頭した。ほんとうに仕事をしたと云ふのは後の半歳だらう』と感慨無量の態。

◆『一昨年渡鮮した時、自分の頭に閃いた感想は朝鮮の進步發達した事と民度の進んだ事である。昔併合以前朝鮮に來た頃は彼等の生活は甚だ低い。今の朝鮮は今の青年は其の當時を知らないから何の彼のと不平を云ふやうであるが時節の前に虐げられて居た老人は今更ながら今昔の感に堪へないであらう。自分は朝鮮は忘れない。朝鮮を親愛する一人ちやよ』

◆將軍は眞に朝鮮を理解しやうと努めた。歷代軍司令官の中、八道に亘る足跡を印したは大庭將軍を除いて一人もない。一日として寧日無く電光石火の如く全道を驅けづり廻り朝鮮事情の探究に努力した功は沒す可からざるものがある。將軍の朝鮮觀、經濟政策は到底凡庸政治家の考へ及ばざる處であらう。

◆將軍は又敬神家である。常に彼の懷には『上』と謹題した皇祖大神宮のお札が納められてある。朝夕將軍の拍手の音は心無き人をしておのづから緊張せしむるものがある

◆『男の意は未だ明けないが、職を辭したいと思ふが聽からか、任務を全うした御禮を皇祖に言上しなければならないと思ふ……』斯かる言葉の中にも將軍の天眞爛漫な性格が窺はれる。

◆話は容易に盡きない。話は再び世界の大勢、國民思想の動搖に及ぶ。國と國との爭ひは根絶しない、世界に個人と個人との鬪爭の絶えない限り平和の鐘が鳴り響いても、歐洲の空には今猶暗雲低迷してゐる。個人としても常に借金を負ふものは頭が上らない。國防を忽かせにしては國家の滅ぶべき時である是に於て將軍の感如何と云へば『其國事を德に服くより國民に聞け、虐げられてから眼が覺めるやうちや遲い、お互に眠つてゐちやお仕舞だからナ』此一句我等と共鳴するものがある。何事も眠つてゐては駄目だ。ロマノフ朝でさへ一朝にして瓦解する世の中である。さらば將軍、一路平安恙なくあれ。不知國紳を亂打するものは何人ぞ。（矢橋記刀）

有吉總監豫算原案維持に必死努力

査定と大分距離ある模樣

三十日早朝藏相を訪ふ

【東京支局特電】既報の如く有吉政務總監は東上以來總督府明年度豫算の原案の維持に關し加藤首相を始め前政務總監水野内相市來藏相等を訪問極力說明し一方財政緊縮の方針は閣議に於ては朝鮮の如きも公債要求額二千九百七十萬圓に對し大藏省は二千萬圓に又補給金要求額一千五百六十萬圓に對し同じく一千萬圓に削減を加へんとして居る模樣であつて朝鮮の事業の距り大にして特に公債の大削減は總督府事業の繰延べ乃至停頓を來たし半島の事業界に對する影響も甚だしく延みて動もすれば委靡沈滯せんとする半島財界の爲にも面白からざる結果を招來するなきを保せざるを以て總監は日夜原案維持に努力しつゝあり三十日早朝市來藏相を官邸に訪ひ更に必死たる決心を以て頭し…豫算は來月三四日頃迄に決定すべしと

鮮銀總裁留任

【大阪支報】更迭の噂ありし朝鮮銀行美濃部總裁は留任に決せり

加納氏拒絶

鮮銀總裁問題

【東京電報】後任問題となれる鮮銀總裁更迭は市來藏相の下阪を機とし加納友之助氏は絶對不可能なる理由を詳細說明して就任を拒絶したるより交涉は遂に不調に歸したるが適當の後任者見當らぬより市來藏相は當分現總裁美濃部氏の留任を求むる事に決したるを以て更迭はあらざるべしと

大庭大將官民招待告別宴

既報の如く新任軍事參議官大庭大將は二十九日午後三時軍司令官邸に京城の主なる官民二百名を招待し告別の宴を張りたるが出席者は總督、總監、各局部長、京畿道知事、吉松府尹、李王職長官、朝鮮步兵部、同軍司令部附將官並に京城民間有志新聞社長、同記者及各國領事團等にして席定まるや大庭大將は起つて離任の挨拶を爲し次いで來賓を代表して總督の謝辭あり終つて一同杯を擧げて相互の健康を祝し立食の宴に移り盛會裡に午後四時二十分散會せり

保護區域改正

大正元年朝鮮總督府告示第十六號即ち森林保護區域中左の通り改正され『十邊』を『十二邊』に改むる旨一日附を以て告示されたり

宮崎保護區の項中『三海面』の下に『慶興郡慶海面、新安面、雄基面』を加ふ

元山滯留露國避難民後貝加爾移送決定

但し張氏の諒解を得る迄現狀維持

外務省より總督府へ通電

元山滯留中の露國避難民の救護方に關し總督府より中央政府に照會中なることは既報の如くなるが中央の方針確定せざる爲め今日に及びたるが今回外務省に於てはザバイカルに移送するに決定し赤塚奉天總領事より張作霖氏に對し右避難民を受入るゝ樣交涉する事となつたるより張氏の諒解を得る迄現狀維持にて救濟するとの措置を講ぜられたしとの旨二十九日夜外務省より總督府に通報ありしが右は歸任の爲め在京中の大塚内務局長は志賀總督府醫院長と共に衛生狀態其他視察の爲め往復四日間の豫定を以て三十日夜南大門驛發列車にて元山に向ひたり

學校費評議會

京城府にては十二月四日午後二時より學校費評議會を開催の由なるが右は清溪、瑞麟普通學校新築及び校舍擴張費の爲め十一年度に借入るべき起債三十萬圓に對する利率年八分なりしを年八分五厘に變更の要あるに依るものなりと

新軍司令官著期

【東京支局特電】新任朝鮮軍司令官菊池愼之助中將は大庭大將が十二月五日歸京するを待ち事務引繼を受けたる上十二日頃赴任の筈なり

國境警備打合

咸鏡北道國境警察部長は國境警備打合の爲め二十九日朝入城したるが同日午前より丸山警務局長官邸に於て國境警備狀況其他に關し種々打合せを爲し警務局よりは山口高等課長、山崎保安課長、川崎士官兩事務官等出席したり

江界慈院開始

左記慈惠醫院に於て大正十一年十二月一日より診療を開始する事となり同日附を以て告示されたり

平安北道江界慈惠醫院

一種漁船定限改正

大正六年朝鮮總督府告示第二百四十七號即ち第一種許可漁業數定限中を左の如く改正す

米國大使一行

二日夜入城の筈

東京駐劄米國大使ワーレン氏は秘書一名及び令息二人並に家庭教師を伴ひ卅日午後東京驛發十二月二日朝釜山着同日夕京城驛着一日滯在の上奉天を經て大連に至り同地より北京へ向ふ等なるが歸路は船にて同月二十日頃神戸着の豫定なりと

七四聯隊入營兵

第十九師團咸興步兵第七十四聯隊今冬入營兵約七百名は十二月十日朝敦賀上陸同日午前九時發列車にて咸興に向け出發同日入營する由

南鮮地方の煙草作狀況

進步の跡歷然

今村專賣局事務課長談

南鮮地方に於ける今年の煙草作柄は其生育期に際し旱魃水害等の災厄はなかつたが、作柄は良好と云ふ程ではなかつた。然し之が收納價格には一般に變更を加へてないので他の作物に比較すれば耕作者の受くる賠償價格も從つて多い爲め農民側よりは何等不平の聲を聞かない。併し山間地帶たる慶北地方に於ても僅に一反步廿圓以上の生產を擧げて居るので耕作者は何れもホクものである殊に本年は愉快に感ぜられたことは煙草專賣令施行後第二年目の收納であるに拘らず一般農民の耕作技術並に生產物處理の進步は著しきものであり之を專賣令施行前に比すれば雲泥の相違ありと云ふも敢て過言ではない迄に至つて居る事で此分を以て進んだならば兩三年の後に於ては僅に內地の煙草產地に比較するも遜色なきにならぬ程になるのではないかとさへ思はしめる耕作人の如きもよく訓練されて來た當局は收納事務上に便宜を增し收納事務の開始を希望として今少し早く收納を終了したい所及び在來耕作地方の農家にも成るべく速かに貯藏所を設けさせて雨期日曬に因る品質の毀損を防ぎたい事であるが是には勿論相當の經費を要するので追うて改良し行くの外はないと思ふ次に

販賣の成績

を見ると當局は各地共相當の販賣增加を示して來たのは需要者が製品の普及等には非常に努力を要する點が尠くないので今後は成るべく相互間の連絡を密にし努力を要する點が尠くないので今後は成るべく相互間の連絡を密にし各々販賣の成績を擧げるに注意して來たフエニックスも既に同地方に迄らされて居たが頗る需要者の人氣に投じたらしい模樣だつた當局としても今後の供給を潤澤ならしむる爲め可及的注意を拂ふつもりで居ると云々

火災協定加入

近く決定せん

東京に於て開催中の全國火災保險協會協定會議に列席の爲め東上中なりし河内山朝鮮火災社長は三十日夜歸城せるが同社の協定加入問題は既報に於て議擬し來月五日開催の聯合會に於て結果朝鮮に於ける保險料率は幾分低下すべき模樣なり多分加入確定するに至るべく加入の

辭令

今回左の通り辭令ありたり

大邱地方法院晉州支廳判事 全永澤

退職を命ず（卅日付）

朝鮮總督府庶務局長 長野 幹

同 事務官 半井 清

同 編修官 李 能和

教科書調査委員を命ず（各通廿九日）

出張命令

今回左の通り出張命令ありたり

總督府遞信技師 塚越 讓

大連及青島へ出張を命ず

種里農學校長 高畠 正雄

京城及大邱へ出張を命ず（二十九日）

守屋部長消息

支那視察中の守屋總務部長より三十日總督府に着電ありたり 著室兆左の消息ありたり 拜啓久しく御無沙汰十九日上海へ…

庄田少將入城

鎮海要港部司令官庄田少將は大庭大將見送りの爲め三十日朝入城せり

安武氏出發

前總督府文書課長新任總督府事務官安武直夫氏は一日午前十時南大門驛發列車にて赴任の途に就けり

志賀博士出張

總督府醫院長志賀潔氏は卅日夜元山に向ひたり

西村局長歸任

西村殖產局長は宮島理事官を帶同し全羅南北兩道視察中の處三十日午後七時五十分南大門驛著列車にて歸任せり

前田少將歸任

前田憲兵司令官は滿洲分遣隊閲の爲め出張中の處二十九日午後二時歸任せり

人事消息

▲福原俊丸男（兩江拓林社長）二十九日入城朝鮮ホテルへ

▲安藤袈裟一氏（平北警察部長）三十日入城南龍旅館

▲海家藤三郎氏（神戸大正海上保險會社海上部長）二十八日以來朝鮮ホテル滯在中の處近日歸神の筈

▲河内山樂三氏（朝鮮火災社長）三十日午後七時五十分著歸城

▲半井清氏（總督府庶務課長）一日朝出張

▲武川永興灣要港司令官大庭大將見送の爲め三十日朝入城

【茶話】

新聞紙令はよくあたるが新聞紙令の政令はあたらぬと歎いてゐた大庭二郎大將▲こんども新聞紙令は教育總監だつたのに實際の政令は軍事參議官に補せられ大變にお世話になつたと愛嬌をふり蒔きつゝ一日歸東の途に就く▲特に軍隊に對しては既に定評があるから更めて其動を述べぬが次ぎの異動には必ず教育總監になるだらう▲と云ふ新聞紙の政令は實際の政令と合致するといふ節だ▲第四十六帝國議會は十二月二十五日を以て東京に召集さるゝこととなつた▲總督府から政府委員として出席するのは總督、有吉政務總監、和田財務局長の外に參事官一名といふ段取り▲其の名の參事官としては矢鍋君が出席する筈だが彼の土地改良會社の關係上西村殖產局長が出席するとなるかも知れない▲處で政治季節――日比谷の開院を眼前に控へた各政黨の形勢は何うかといふに▲こんどこそはと待ち構へてゐたお鉢が飛んでもないところへ持つてゆかれた憲政會は表面は平靜を裝ふてゐるが其の實却々氣が氣でないまい▲萬一現内閣が更迭するやうなことになつても政權は又政友會へ逆戾りするだらうとの點に一致してゐる▲次の内閣は是非にと云つて野黨の大合同を作り政友會にぶつつかると意氣込んでも到底政友會の二百七八十名に匹敵することは六ケ敷からう▲だから憲政會のみで政權が取れず所詮野黨の大合同をしたからとて五十步百步の歩みだ▲既成政黨の打破政界の革新を標榜して起つた革新倶樂部は流石に立派であり大きいところがある▲その實力は今少し雄大でなければわからぬ▲さうでなければ政友會の天下だらう

勿驚 シャリヤス シャツ 二枚一組 タッタ二圓
京城府本町一丁目 日本橋屋 問屋より引受けた結果破天荒の投賣
シャリヤス シャツ 二枚組 二圓
上等 シャツ 二枚組 二圓七十錢
極上等 毛シャツ 二枚組 二圓九十錢
極上等 毛 白色 二枚組 四圓五十錢
毛 オーバー 四圓
以上各品共其生地や縫製の品質は比較に現代稀有の良品

株式名義書換停止
十二月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄名義書換ヲ停止ス
朝鮮火藥銃砲株式會社

生徒募集 二十名
遞信局海員養成所

株式名義書換停止廣告
十二月一日ヨリ第三回決算終了迄
大正十一年十一月三十日
東亞商工株式會社

京日案内
尋犬 雌 黒色ポインター 前足ちんばの御通知の御方は相當の謝禮致します 城旭町一ノ一 中村
ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 京城明治町貳丁目 柔術 首
古本 高價買入 京城本町貳丁目
外交 社員募集 希望者は履歷書携帶本人來社あれ 花園町 公報 新聞社
恩給 年金證書 抵當貸金
毛皮 各種毛皮 豚 牛 製造 京城西小門内 七八
工場 貸したし 京城永樂町二丁目
貸家 本町 四丁目
診察 醫學博士 日本生命朝鮮支店
仲居 募集
外交 京城 朝鮮商工新聞社

特別欄 結婚と家庭 京城大和町一七 電本局二二八四

大阪 [illegible]

南鮮の寶庫 慶北の各種産業 (二)
―慶北道廳調査―

【大邱】米は元來本道農產品の大宗であるに拘らず、從來二百餘種の在來種があつて其の品質は粗惡であり、且つ收穫も甚だ少かつたのであるが先づ主として在來種を驅逐するの急務を認め內地種の日の出、穀良都、及肥料の普及を獎勵する事とし、これで

總作付反別 の八十パーセントを改良して略其の目的を達した、が大には其の普及した優良種の特性を保持する方法として道種苗場で育成した純良種を增殖して之を交換させ、品質の退化を防止する事に努力して居る、其の方法は本場で優良品種五ケ年更新計畫と名づけたものであつて採種圃に於て生產した種籾を郡農會の採種畓に配付し更に其の生產した種籾を共同採種畓に配付し又それから之を一般農家に交換配付せしめ斯くして更新に要する

十五萬町步 を每年三萬町步づゝ純良種の更新を行ひ五ケ年每に一回づゝ更新する仕組で現に之を行ひつゝあるのである、右の外本道に於ては施肥の獎勵として綠肥の栽培を行はしめ米作改良の一助として大豆、紫雲英の如き主として綠肥用の栽培を獎勵し又米穀の品位を高むる爲めに砂石等の夾雜物混入を防止する方法として籾其他の調製法の改良を獎勵し移出米の檢査を實行し其他畑作物に對しても其改良增殖を圖る各般の施設を奬めつゝある大に

本道の產業 として他道に誇るに足るべきものは蠶業を算へねばならぬ、本道の蠶業は朝鮮蠶業中最も著名なるもの、一つである、其の桑田反別に於て掃立枚數に於て、將た又收穫額に於て斷然頭角を全道に擢で其の第一位を占めて居る、本道蠶業の沿革は文獻の徵すべきものはないが遠く新羅時代に起り文華の中心地として發達し來つたものと思はれ、就中本道內の蠶業地として名高い尙州の物產である尙州紬の如きは古來より全鮮に著名なるものであつた、本道の蠶業は更に新政以來

十數年間に 非常なる進步を以て改良せられ大正三年には三眠蠶在來種の全部が驅逐せられて內地の又普通種が移入され次いで交雜種が輸入せられ更に最近新品種の蠶種は實に掃立數の七割に達し此の產繭額は一萬四千七百石に上り之に又普其他を通計する時は二萬二千六百餘石の產繭額を見るに至つたもので本道蠶業獎勵着手の初年に於て產繭額の僅に二千二百石に過ぎなかつた當時に比する時は正に十倍の增加である最近の調査による時は本道の

桑田反別は 約三千八百町步、掃戶數五萬三千(春蠶による)掃立枚數は七萬二千餘枚、產繭額は前記の通り二萬二千六百餘石であつて其の道內で最も多いのは尙州、次に聞慶、安東、醴泉、榮州、義城等の順序で其の他の各郡が之に亞ぐのである由來產繭の販賣方法に就ては本道は少からざる考慮を費したるものであるが現在にありては郡農會をして賣買當事者間に介在して公平なる取引をなさしむるに努めて居る即ち一品入札法、等級別入札法、特賣取引法等が現に行はれて居る、

需用者は多くても 供給の出來ぬ不合格米
朝鮮米增收奬勵の趣意に反すと 鎭南浦から道知事へ陳情

【鎭南浦】朝鮮產米穀檢査實施以來內外市場に於る鎭移出米の聲價著しく上昇しつゝある反面に於て又不合格米の處置に甚だしく困難を感じ莫大なる滯貨すら見るに至りたるを以て鎭南浦穀物商組合鎭南浦商業會議所は先般來之れが調査に着手中なりしが右調査終了と同時に川添會頭の名を以て不合格米特別取扱に付き今回左の如き陳情書を篠田平南知事に提出する所ありたり

不合格白米特別搬出に就き陳情

朝鮮產米穀檢査制度施行の結果輸移出米の聲價を昂上せしめたる事は何人も疑を容れざる所なるも之が爲に不合格となりて輸移出不能の犠牲米を頻出せしめたる事も亦否定する能はざるなり不合格米の輸移出禁止は產米の改良上必要なる制度の一部なる可しと雖も現在の如く鮮農の幼稚なる時代に於ては如何に調製其他に改良を加ふるも不合格米の頻出多きを加ふるは事情已むを得ざる所殊に近來は檢査の標準甚だしく引上げられ不合格品の數益々多きを加ふ、現在に於ては不合格米と雖も從前の三等合格米に比し何等の遜色なきものすらあり然るに之が搬出を禁止せられ居る關係上鮮內各地の貿易港には不合格米の滯貨頗ぶる多く其の搬出に困窮し現に當港の如きも之れが爲め滯荷實に數千石に及び年末を目前に控ゆる商人の苦狀寔に悲慘なるものあり

由來朝鮮白米の需要筋は必ずしも優良なる合格米のみを要求するに非ずして其仕向上用途の如何に依り即ち炭坑工場等に於ては形態品質等に頓着なく經濟的有利なれば殊更に劣等米を希望する向多くより從つて其注文も亦僅少に非らざるなり

斯くの如く需要旺盛にして而も供給し得べき不合格米が前述の如く滯貨し居るにも不拘之れに應ずる能はざるが如きは朝鮮產米增收奬勵の趣意に反するのみならず國家經濟の上に於ても甚だしき矛盾を來すものと信ず况んや不合格米と雖も特別取扱を爲すに於ては鮮米改良又は價格の昂上に何等影響せざるに於てをや前述の事情御賢察の上不合格白米搬出に對する特別取扱方至急御設定相成度此段及請願候也

大正十一年十一月二十八日

鎭南浦商業會議所 會頭 川添種一郎

平安南道知事 法學博士篠田治策閣下

慈惠醫院の配置と鎭南浦

【鎭南浦】總督府の醫療機關は大正十三年度を以て一先づ完成す可く斯くて一道に二箇所の慈惠醫院を配置される事となるが

平安南道 管內には未だ平壤一箇所のみにて近く一箇所の慈惠醫院を設置される豫定である、而して其の設定地は到底ならざるも我鎭南浦は平壤に次ぐの人口を有し且其地理上より云ふも完全なる醫療機關たる慈惠醫院所在地たる可く、固より現在府立醫院あるも南浦を中心とする附近關係地帶の要求は之れを以て足れりとせず、更に完全なる醫療機關を設けて生命の保障を求めむとするの構切實なるものあり、爲めに輿論は玆に再燃し慈惠醫院設置運動の氣勢漸く揚からむとしつゝあるが右に就き某當局者は曰く我鎭南浦が慈惠醫院所在地たる事に就ては何人も異存なかるべく唯

總督府の 意嚮如何は未だ之れを窺ひ得ざる所であるが去りながら現在鎭南浦の人口及び地理並に交通機關等凡ゆる方面より綜合觀察し且公平なる斷定を下せば無論總督府としても何等異存ある可き筈なく、之に沙州、海州、春川等に於ける慈惠醫院と南浦

府立醫院 との現勢に徵せば其收入の點に於いて寧ろ當府立醫院の成績佳良なれば總督府が年々一萬餘圓の經費を投ずるのみにて不完全なる現府立醫院をして完全なる慈惠醫院たらしめ得べし、加之最も手近く至便なるは現在の建物其他醫療機械器具若くは病室等も其儘之を使用し得べければ例令之れを慈惠醫院たらしむるも差當つて何等の費用も要せざる事である云々

遂安金鑛に電力供給
電興漸く活躍

【平壤】從來京城鐵道會社直營のもとに遂安金鑛に對し所用の電力を發電してゐたが今夏米朝鮮電氣興業株式會社と數回に亘り交涉の結果此程協定成立し是が爲め從つて京城鐵道平壤發電所の運行を中止し十二月一日より電興より全部の動力を供給する事となつた、遂安金鑛所用の電力は一時間平均一千キロ乃至一千五百キロで電興としては猶餘裕綽々たるものがある。鳴かず飛ばず沈默を守れる電興も漸く是から活躍の域に入つたものと解釋される

金泉米穀市場の 延取引市場設立要望
組合總會を開き之が實現を期す 米穀の集散は全鮮第一位を占む

【金泉】全鮮の米穀集散地として數へらるゝものは京釜線に於て釜山、大邱、金泉、鳥致院、平澤等で湖南線にあつては江景、群山、京義線に於て沙里院、新義州等であるが其の數域の

第一位 を占むるものは先づ金泉であると云ふに憚らぬ、金泉米穀商組合は現在に於て約五十名あるが、金泉の組合は他地方の組合と聊か其の趣きを異にし純粹の米穀商のみでなく又金泉郡內の米穀商と穀物業者を網羅して居る、而して其の主要販賣地は北の方では金泉郡の一部と尙州、醴泉、聞慶、榮州、忠北、京釜線では忠淸北道の槐山、南方よりは慶尙南道の居昌及安義、陜川、星州の各地西の方より全羅北道の茂朱郡東は本道の善山、義城郡の一部より回送せられ先づ

一ケ年 の出廻りは年の豐凶により相違はあるけれども三十萬石乃至三十五萬石の巨額に達する、之には勿論道外より搬入する數量も加へてあるけれども米豆檢査所の檢査表より見ても金泉は全鮮第一と稱するに憚らぬ、然るに各搬出地には夫々米穀市場なるものを認可せられ現物又は延取引を施行して居り我が金泉にも同樣の市場を設け遂に非公式と云ふ形で延取引を開始したけれども、一方大邱に延取引市場が開設せられたので、遂に中止を命ぜられて今日に於ては其の機關は中絕して仕まつた譯である、

當局の 方針として一道一ケ所と謂ふ譯で他道にも同樣の制限があるならば兎も角であるが、現に忠南の如きは鳥致院と、郡山の二ケ所に於て非公式なるを許可してあるからと金泉に市場を設立しては往けないとの理由は見當らぬと思ふ、素より金泉の市場は其集散高の多いに比し當業者の實力が薄弱であると謂はるれば夫迄であるが、亦延取引市場の設置を焦眉の急務と認めながら、其筋を動かして其の

實現を 見る爲の當業者の熱心が足らないのかは知らないが、而し米穀商組合員としては延取引市場の公認せらるゝ迄は飽迄努力する覺悟である、今日の場合是と云ふ具體的の成案はないが、近く組合總會でも開いて此の理想を實現せしめずには措かない覺悟である

釜山水道の地下水利用
水源地の擴張は餘りに巨費を要するので 成功を見ば一大福音

【釜山】釜山府の問題として永年府當局の頭腦を惱まして居るものゝ中で取分け困難を感じて居るものは彼の貧弱なる水道の改造であつて將來の發展に就き釜山たる都市計畫の上から見ても

重大問題で ある然して之を立て直すと云ふ方法としては更に膨大なる水源地を選定して根本的に其計畫を立てなければ外に途なく夫れには少くとも三百萬圓以上の巨費を要する。而も現在の狀態を顧みるに一晝夜に八時間の給水を爲しつゝあるも猶足らず夫れすら前途頗る心細い狀態に陷つて居る從つて火災其他の非常時に對しても一大脅威を感ぜずには居られない然も此の際府が自ら數百萬の巨費を投じて此根本的改造に當らんとするも稀薄なる府の財政としては容易に企畫し得べき問題でないが玆に於てか府當局に於いても八方その

解決に腐心 せる結果只一つの望みを囑し得べきものは地下水の利用にありとし爾來種々研究を重ねつゝあつたが愈々今回其具體的研究の步を進むる事とし先づ府內に於て草梁方面、大新洞方面、草場町方面、福田別莊方面の四ケ所を卜し鑿井調査を開始するに決し既に東京の地下調査會社との間に本調査に關する契約も締結濟となりたるを以て遠からず

各地の物價引下

【仁川】仁川の物價引下に就ては仁川も相當當業者間に研究せられて居る事となり之の値下を行ふ事となつた先づ床屋女髮結か入る事と各五錢を下ぐるが飲食店は各價の二割を下げ十二月一日から實行する人力車は大正十年一月三十日に自動車と競爭の爲めに自然値下を行つて居るから現今既に高價でないと認められて居る唯湯屋だけは水道料が高く石炭も安くないと云ふ處から現在以上の値下は出來ないと云ふ事になり尙考究する事となつて居る宿屋料理店の如きは別に品名を記して値安を定むべきものでもないので各自相當の勉強による事となつて居る

【釜山】釜山移入酒類商組合及釜山酒造組合では他の組合に率先して一日から自發的に値下をする事に決定し淸酒一升に付金十錢の値下を斷行し夫れと同時に從來容器代實費として居たのを全廢し容器が不用の節は何時でも其價格で引取る事に協定した若し各容器が不用の節は一斗入三圓と五圓を申受ける一升罎金二十錢二升罎金四十錢其他も實行する事になつた

【沙里院】警察の取締に關する湯屋床屋獸肉販賣業者等の値下は既報の通りなるが猶料理屋飲食店人力車等の各營業者に對し過日來値下勸告中なりしところ何れも時勢を自覺し從來に比し二三割方の値下を爲し直に實行する由

浦項濱田連絡航路
兩地元民の熱望=近く開始されむ

【浦項】慶尙北道の東海岸に於る浦項は現在に於ては每年鰊、鯖、鰮の好漁港として年々異數の發達を遂げ來りたるものなるが最近に至り同地方地元民は同港をして一漁港として終らしめず更に一大商港として開港せんとするの希望あり當局に對しても其の理想の實現を要望しつゝある由なるが更に島根縣那賀郡濱田港の有志も亦大に浦項、濱田間の連絡航路を開始するの希望あり先月那賀郡長龍口文楠氏は大邱に來り慶尙北道廳を訪問し其の意の存する處を告げ且浦項に到り

實地に踏査 する處あり歸國したる由なるが濱田港勸業課長の語る處によれば濱田港は山陰線の開通により急に活氣を呈し來りたるも朝鮮方面との交通を下の關經由山陽線を迂回するとしても距離及不便の伴ふものあるを以て濱田港の立場として最も有望なりと認めたる結果調査の步を進め來り濱田、釜山、木浦の中間にある

浦項を選擇 したるものにして、朝鮮に消化する物資を供給し主として裏日本の濱田港よりは主として水產物を第一とし活牛、牛肉等の物資を輸送せんとするものにして此の理想の實現までには多少の紆餘曲折は免れざるべきも濱田、浦項兩地地元民の熱心は非常に濃厚なるものなれば或は意外に早く其實現を見るなるべしと因に濱田、浦項間の海上は約百五十哩にして下の關釜山間より約二十哩の長距離なるも相當の貨物を得るに於ては採算上決して無理な事にはあらざるべし云々

畏邊りに南浦苹果獻納
宮內大臣より通知

【鎭南浦】本月十三日鎭南浦果物組合より名產苹果一箱を畏き邊りに獻納する所ありたるが今回澤永府尹宛宮內大臣より左の如き通知ありたり

一、苹果 一箱

右朝鮮鎭南浦果物組合より天皇陛下へ獻納願出之趣を以て御獻納致候に付御前へ差上候段申進候也

大正十一年十一月二十一日 宮內大臣子爵 牧野伸顯

朝鮮鎭南浦府尹 澤永彥四郎殿

改定輸入關稅 延期

【安東縣】支那海關にて改定せる輸入關稅は十二月一日より實施の旨を發表せるが各國側との協調步々しからざるため是等の交涉圓滿に纏まるを見るまで延期することゝなり安東關稅務司署では左の布告を發した

改定輸入稅則は嚴に布告第二五五號を以て本年十二月一日より實施の旨發表したるも今回更に關稅務司の訓令あり右は何分の命令ある迄當分實施せざることゝなりたるを以て玆に布告す

因に右に對する實施發布までは一般輸入品に對しては從前通りの稅率によると

北鮮と中國連絡
郵船の新航路

【淸津】朝鮮郵船の汽船忠淸丸(千噸)は今度北鮮各港と中國地方とを結びつくる新航路を開いた、中國では舞鶴、門司、尾ノ道、小豆島の三港を寄航地とし小豆島を終點として折返すものである、一ケ月三航海の定期として、北鮮では城津を同港地點として居るが同港での碇泊が四日間もあるので、此の間を利用して城津以北の咸北各港を雄基まで順に寄港して旅客の取扱ひをする筈である

雪の羅南より
咸北內務部長 福島生

拜啓。過般來降雪あり、積ること尺餘に到りて暖かく候。此の地方は浦鹽避難民殺到し士民間に職を失き不逞はしき生活を續け居り、衣食に窮するものは婦は肉を賣り、娘は身を賣り、支那人獨身者はこれを買ひ急に世帶を持つの光景を有し、風教著しく紊れありとの事に候

本日平壤に在りたりと云ふ新聞記者來訪久し振にて貴地方の狀況を聞き、一しほ故國に堪へず、不知今宵の夢、貴地に飛ぶや否や。時節柄御自愛を祈り上候。 敬具

(十一月二十日矢橋兄)

虎疫豫防標語發表

【晉州】慶尙南道警察部にては豫て虎疫豫防に關し標語を募集中の處此程審査を了し左の通り當選を發表した

(一等) 罹ずる處にコレラは殖える 三浪津 松田 德吉
(二等) コレラには明日と云はずに今注射 晉州 羽敵 兵三
(三等) 千里のコレラも隣と思へ 釜山 林 鐵夫
(四等) コレラは人を選ばず 咸安郡廳 打越 常人
(五等) コレラの豫防は注射と衞生 晉州 大細 朗

義州面長會議

【平北義州郡】では二十七日から四日間[illegible]開催した右は郡內十五面長で第一日は鈴木義州郡守の訓示、第二日目は庶務、勸業、第三日目と第四日目は財務事項の打合せであるが特殊の事業は此後面協同で組合組織にして一般の行動を執る事となし其經費は全部郡守に一任する事に協議が纏まつた(義州)

安全組合役員會

【沙里院】安全組合の重要たる夜警を嚴に十二月一日より徹底的實施するに付いては自然若干の經費を要し其醵出の方法及施行上に關する諸般の事項打合せの爲め二十九日午後七時面事務所にて相談役員會を開催せり【沙里院】

重砲除隊兵出發

【鎭海灣】重砲兵大隊除隊兵百〇八名は二十八日午後三時三十分發列車にて內地に向け出發した驛には同大隊長以下各兵員及馬山在鄉軍人分會々員馬山府尹以下官民の見送りる多く盛況を極めた(馬山)

定州の腸チフス
患者續出す

【義州】山內道衞生課長は二十九日新義州を經て定州に出張し腸チフス豫防注射を施行する事となつた右に就て氏は語る『平壤の二の舞をしたくないので注射豫防はしてゐますが何しろ腸チフス注射の如く簡單でない爲め容易に實行は六ケ敷いのでしたが定州は鐵道沿線の有力地として然も患者續出するので地方有力者を說得し今回仕ふやら斯うやら三千七八百人の注射希望者が出來たので直に出張する事としたのです、二三日もあれば十分です』

慶北道評議員視察

【大邱】慶尙北道々評議員會の管內視察は既に二回實行したるが更に來月一日より十六日間の豫定を以て左の兩氏にて第三回目の視察を爲すべし委員は河井朝雄、徐內[illegible]の兩氏にて道廳より屬吉山文一郎氏其の案內の任に當るべしと

十二月一日大邱發安東着▲二日安東滯在▲三日安東發禮城着▲四日禮城發軍威着▲五日軍威發大邱歸着▲六日大邱發高靈着▲七日滯在▲八日高靈發、大邱歸着▲九日大[illegible]▲十五日大邱[illegible]▲十六日大邱[illegible]

平澤日曜學校活躍

【平澤】西洞宗平澤布教所主任應島稱德氏主催となり同布教所に於て日曜學校を組織し第一著手として附近の幼稚なる平澤居住者の子弟をして日曜日の休日を利用し精神的修養を施すべく十一月上旬より開始したるが今や其成績頗る見るべきものあり、漸次集まり來る子女五十名に達し益々其步を進めつゝあるが、爰に規程上之を學校とせず慈愛會と命名し一面に於て子女の保健上運動部を開始することゝなり野球庭球等の器具を備へ付け今後益々發達せしむべく計畫中なりと

軍人會長慰勞會

【平澤】平澤在鄉軍人會振威分會長山田繁雄氏及副分會長小牧榮造氏、今回一身上の都合により辭任したるを以て同氏等が大正八年創立當時よりの功勞を表彰する爲め慰勞の意味を以て二十七日夜樂旅館に於て慰勞宴を張りたるが、席上兩會長の謝辭に亞いで三苫本社通信員の感想談等あり、北一樓美人連酒間に介在して斡旋する處あり、盛會裡に十時散會せり

玄角知事引籠

【全北】全北知事[illegible]鎬氏は數日前より發熱し目下引籠中であるが病名未だ判明せず(全州)

京城有名藥局案內(イロハ順)

橋爪ニコ〳〵堂藥局 明治町二丁目 電本二五二五番 主任藥劑師 橋爪彥平

林藥局 龍山元町三丁目 電龍三三番 主任藥劑師 曾我部忠太

ダルマ藥局 本町四丁目終點前 主任藥劑師 安部繁雄

山岸天佑堂藥局 本町二丁目郵便局前 電本二〇一四番 主任藥劑師 山岸鉚次

松下藥局 龍山元町二丁目 電龍三貳番 主任藥劑師 松下健

古城贊化堂藥局 本町二丁目 電話一〇二 主任藥劑師 藤村豐康

愛生堂藥局 太平町南大門通 電本二四〇〇番 主任藥劑師 新澤繁登

阪井藥局 明治町二丁目 電本二四四番 主任藥劑師 阪井峰太郎

北島藥局 本町二丁目水標町角 電本七六一番 主任藥劑師 末中豐

救世藥舖藥局 南大門通四丁目 主任藥劑師 日比野藤松

宮本千粒堂藥局 本町三丁目 電本三二七番 主任藥劑師 宮本吉次

森川回天堂藥局 本町三丁目 電本三二七六番 主任藥劑師 松岡義夫

森藥局 黃金町三丁目郵便所隣 主任藥劑師 森育造

調劑藥價 (十二月一日ヨリ實行)

水劑	一日分金十五錢以上
散劑	一日分金十錢以上
丸劑	一日分金十五錢以上
浸煎劑	一日分金二十錢以上
含嗽劑	百瓦金四十五錢以上
吸入劑	百瓦金四十五錢以上
罨法劑	金十五錢以上

(以下略) 京城賣藥藥劑師會規定

御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物
本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる僞物澤山あり御買求の際頭上桶の七二婦人商標に御注意あれ
金牌受領

本舖 東京 大阪 三宅堂

京城永樂町二丁目 入院隨意 酒井婦人病院 (商品陳列館裏門通) 電話一八三〇三番 酒井一郎

外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 (院隨意(普通及隔離室)) 京城府旭町一丁目四 島崎病院 院長 島崎龍一 電話 病院本局二七三六番 院長本局三六九三番

資本金參千萬圓 株式會社 朝鮮殖產銀行
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並府郡預金業務を取扱申候 京城[illegible]
支店及派出所
京畿道 水原、開城 ／ 忠淸北道 淸州、忠州 ／ 忠淸南道 公州、大田、論山、江景 ／ 全羅北道 全州、群山、裡里 ／ 全羅南道 光州、木浦、濟州島 ／ 慶尙北道 [illegible] ／ 慶尙南道 [illegible] ／ 黃海道 [illegible] ／ 平安南道 [illegible] ／ 平安北道 [illegible] ／ 江原道 [illegible] ／ 咸鏡南道 [illegible] ／ 咸鏡北道 [illegible]
右の外內地、朝鮮各地に御取引先有之候
積金…◎…預金 そして每月怠りなく一年間御拂込になれば御便利な資金の御融通も致します

痔疾專門 入院隨意 京城久我肛門病院 京城明治町二ノ三二 電話本局二〇二番 病院用二七二二番

營業線路
春川 加平 清平線 磨石隅里 金谷里 ｜ 原州 長湖院 利川 ｜ 洪川 揚口 ｜ 市內 賃貸
晝夜何時ニテモ御需用ニ應ジマス
片道二圓 (一時間四圓)

午前八時 九時 十時 十一時 十二時 每發車
廣告 十二月一日ヨリ
資本金五拾萬圓
京城府水標町 內鮮自働車運輸株式會社 電話 長本局二一三八番 本局三二五貳番

婦人講座

婦人は家庭へ歸れ
男性と相對的位置を得る爲に爭鬪する寒心すべき女性の解放運動
京城女子技藝學校長 井上要三氏談

今後の若い女性を何う導き教ゆるかと京城女子技藝學校に井上校長を訪ねる、私どもは時代に順應した女性を生み出す樣にと心掛けて居ます、女性と男性とは相對的のもので一人の偉きな男性があるからとて女性が全部劣等だと斷ずるのは早計で、更に二三の偉い女性があるからとて總ての男性は女性だけの

技量才能は ないと斷ずるのも早計である、最近著しく叫ばれて居る女性解放の叫びは數百年來の男子の女性を壓迫して居た反動と見るべきで、兩性は攜擬調和して人類の進化の爲めに寄與貢獻すべきであるに拘らず、近來では稍もすれば

男女爭鬪へ と赴かうとする傾向がある、日本の女性が永い德川時代の偶習のために相對の位置に置かれず、恰も男性の從屬的待遇を受けて居たことは決して正しいことではない、最近目覺めたる女性達の解放運動が稍もすれば

男性を對象 とする爭鬪へ赴かうとすることは感心出來ないことである、能く世間では現在より一歩先んじたる教育をと言ふことを聞くことがある、それは識眼の先覺の許さるべき方針であつて、凡庸者の眼のある時飛な教育家に依つてのみ採り進むべき道ではないと思ふ、あの婦人運動の先驅者パンカースト夫人を生んだ米國ですらも大戰後の傾向として『婦人を家庭へ歸せ』と言ひ、兒童等はお母さんを家庭へ歸せと叫んで居る、米國で謂ふ『婦人を家庭へ』は決して婦人を家庭へ引き戻して元始的に婦人に家事炊爨裁縫のことのみに從はしやうと言ふのではない、眞に醒めた男女相對の新しき調和的な男性を對象とする解放運動から

家庭の主婦 へと言ふのである、私共の學校では直に家庭生活に入り得る女性を教養して居るので今後益々智識共に進んで來る男性の配偶者として、智育の不足を感じはしないかと言ふ懼れは持つて居ること意味で此の智育方面をもつと何とかしなければならないと言ふことは充分考へて居る それから最近當校卒業生で銀行會社向きへ

職業婦人と して就職する者が殖えて來たので、斯うした方面に這入る人の爲めに簿記會計の科程とタイプライター、簡單な初步の速記術を教授する事にしたいと思つてゐる之は同時に卒業生等が商家向きにでも結婚する樣な場合早速用立つことだと思ふ

釜山の露艦 來月二日出港

露艦の如く釜山に碇泊中の白軍艦隊への淡水食糧品供給は二十九日を以て終了三十日午前出港の約定なりしも同艦マグネット號は元山より釜山に航行の途中風波の爲め汽罐に故障を生じ辛うじて入港し耐航應急修理を施し居れども完全なる修理出來ず其の爲府當局に入渠修理の交渉ありたるを以て西崎鐵工所に於て修理する事になり三十日迄に竣工の筈である尚スイル號は汽罐の掃除中にて火を消し淡水供給出來ざるを以て出發延期の交渉あり本田府尹が加賀尾長吉馬鎭兵分隊長桂警察署長角田少佐其他スタルク提督と會見の結果十二月二日午前八時一同出發する事に決定した（釜山）

露國大學生 宮城拜觀を願ひ出たが斷らる

二十九日露國哈爾賓大學生ニコラス・クリーム以下二十六名が內地觀光に來た序を以て日本領事館の紹介狀で宮城拜觀を願ひ出たが內匠寮では嘗て外國團體に拜觀を許した例がないので不本意ながら斷つたが宮內省では今後の例もあるからとて斯かる觀光團をどう扱ふか研究中である（東京電報）

李堈公と各宮家との溫かい御交際
內鮮兩民族の親和を進むる機緣
有吉政務總監談

李堈公殿下には四國に於ける陸軍特別大演習を陪觀せられ二十日午後上京九日間御滯在あり廿八日御出發御歸鮮の途に就かれたが御滯京中皇后陛下より謁見を賜はり種々有難き御沙汰を拜され又各宮殿下と共に幾回となく食卓を共にせられ各宮殿下には心から御親族としての親しき御態度であらせられ李堈公殿下にも亦極めて打解けた御心で接せられ更に公私各方面に於ける待遇には頗る御滿足であつた、特に御滯在中に行はれた色々な御行事での御待遇には深く御感激あつたやうであつた、就學中の李鍝公殿下並に李勇吉公子にも親しく御對面あり殿下の御喜びさこそと拜された次第である、今度の殿下の御滯京は實に我皇室の御親族として各宮家との間に溫かい御交際の喜びを分たれたのであつて我々國民は日鮮兩民族の親和融合の機緣として有難く感ずるのである、我々內地人としては我が皇室が殿下を侍せらるゝ御親心に倣ひ又朝鮮人としては殿下の我皇室に親しませらるゝ御態度に鑑みて共に內鮮を打つて一丸とするの前に邁進するを努むべきである（東京支局特電）

李堈公 下關御發

御東上中であつた李堈公殿下には三十日朝下關御通過御歸鮮の途につかせられたが末松事務官は語る 大演習は兩政官各宮殿下と共に御參觀になり觀兵式も行はせられ東京では我が皇室を初め各宮家其他各方面の御待遇には深く感謝して居られる又御令息に方共毎日御對面遊ばされた（下關電報）

溫突から出火

長沙洞一〇九番地飮食店金貞淑方より二十九日午後十一時半失火し大事に至らず鎭火したが原因は溫突焚口より燃移つたものと判明した

秩父宮殿下 御成年御披露宴
五六兩日豐明殿でお催

天皇皇后兩陛下には來る十二月五六兩日宮中豐明殿に於て秩父宮雍仁親王殿下の御成年御披露宴を催される事に御決定相成つた（東京電報）

高い洋服代の中には店頭裝飾費も含む
店員の外勤手當もお客の負擔
家庭で仕立てると半値で出來る

中流生活者を脅威するものは聯想は衣食住の外に高い家賃を拂ひ家族の四季の衣裳を整へることである、殊に俸給生活者などは勤務先では洋服を着自宅では和服でつくろぐと言ふことになる二重生活が生む背重な負擔である。今冬の洋服は昨年から多少低下して來てゐるが未だ六十圓前後を往來してゐる、本町一丁目平和商會では洋服の自宅裁縫を獎勵してゐるが右に關し代表者河上號三氏は語る『普通洋服が出來上がるまでに、客が洋服屋を喚んで注文します、今假りに裏地二十五圓のものでお仕立になるとすると大低洋服屋で一緒について五圓位の口錢をとられます、附屬品ボタン裏地などで夫々口錢がかゝつて約二十圓で材料丈けで五十圓になります。之を洋服裁縫職工の手に渡しますと

一着標準値段 で十五圓かゝります、結局六十五圓で之がお客樣に渡るときには約三割高になります結局八十五圓と言ふ洋服が出來上る譯です、三割高と言ふのは注文取りなどの外勤給料、假縫ひ、店頭裝飾費の一部までお客樣で御負擔になることになるのです、最近隨分一般家庭にもミシン機械が行き渡つた樣ですが之を一層範圍をお勸めになることになります、最も洋服裁縫はさう簡單には參りません、多少の熟練も必要ですが大低洋服職工組合では一着十五圓位でお仕立してゐますから約六十圓で出來る譯です、それも出來るならば御婦人方がミシンを御研究になる序で

洋服の裁ち方 縫ひ方を御研究なすつて自家でお仕立になる樣になりますと徒らに苛重な負擔に苦しまなくとも濟むことゝ思ひます』

御主人の洋服 まで奧さんが裁縫されることになりますと、服地一着分で二十五圓として附屬品を二十圓と見て約四十五圓で出來上がつて

新年繪葉書 店頭に出た

素人療治で 幼兒を殺す

平北義州郡古津面□□洞□□□は去る四日同面大石洞李元□の長男□□（四）に感冒を治療してやると稱し紙撚の先に唐辛子の粉を塗り孔內に押入れ剩へヂフテリヤの注射といふ奇妙な加熱方法をなした爲め患者は益々容態惡化し此の程遂に死亡したので所轄新義州署では嚴重取調べの上二十九日過失致死として一件書類を檢事局へ送つた（新義州）

傳書鳩
…投稿歡迎…

◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に五字詰五十行以內

雄辯大會の所感
府內 一傍聽者

◇二十六日高商辯論部の主催で開催された中等學生雄辯大會は參加校七、出演辯士十三名で其の數に於いて稍寂寥を感ぜずには居られぬが何分第一回の試みであるから餘り多くを期待する譯には行かぬ出演の若き辯士が何れも其の潑溂たる意氣と熾灼たる熱とで辯じ來り辯じ去り虹霓のやうな氣を吐いた所は確かに敬服に値するものがあつた、今少しく概括的に所感を述べて見たい。◇抑も辯論の目的は何處にあるか 辯論は決して述べ放しではない、必ず對者がある、辯舌つ對者がある以上は自分の述ぶる所を對者に理解せしめねばならぬ、一歩進んで肯定せしめ更に進んで感動せしめねばならぬ、此の目的を達成するには內容、形式の結合と辯士の人格とに依らねばならぬ學生雄辯會に於いて成功と失敗の分岐點は正に此の用意如何にあつたと思ふ、即ち題材の選擇如何である ◇自己の境遇を自覺し自己に相應しい所謂手ごろな題材を捉へたものは些の無理もなく自然的で內容と形式がピタリと結び付いて油も乘り熱も出て知らず識らず對者を引き付けて仕舞ひ終には感動せしめずには措かなかつた『人間と愛』『青年よ忠實なれ』とか『小さき叫び』なとが即ちそれである。◇雄辯好とし云へば何か斯う六ケ敷いことを云はねばならぬものゝやうに考へ恰も大政治家や大思想家乃至は大學者などの取扱ふやうな社會問題や思想問題を引提へて來たがる、それも惡いことではないが到底齒がたゝぬ不自然に流れ無理があり內容と形式とが如何してもそぐはぬ遂に不徹底に終ることになる。◇次に野次に就いて一言、辯士は多くの聽者中には必ず反對者のあることを豫想せねばならぬ、故に野次を氣にしてはならぬ又野次る人も小さな感情的な野次は止めねばならぬ而して野次仲間でも自分の反對者が野次るからとて直に騷ぎ立てるのは大きな態度でないことを一言して置く。

十九萬圓の罰金
大仕掛の煙草密輸入犯人
服役中に新事實發覺

安東縣六道溝□□□は曩に煙草密輸入を企て罰金七萬餘圓に處せられ其の罰金出來ず新義州監獄に服役中であるが留置中更に第二の犯罪として支那煙草パイレット七百箱（三十五萬本）の密輸入した餘罪が發覺し再び煙草專賣違反として新義州地方法院の公判に付せられ立會檢事は罰金十萬七千九百七十一圓五十錢と追徵一萬七百九十七圓九十五錢を求刑したのに對し二十九日裁判長は同額計十九萬圓許りの罰金追徵を納入せねばならないがそれが出來ないから珍しく長い留置處分を受ける譯で此の種の犯罪には珍しからざるも斯く大袈裟な煙草密輸入で嚴罰されたのは近來稀有のものである（新義州）

愛婦役員會

愛國婦人會朝鮮本部では二十九日午後一時から京城俱樂部に本部役員會を開催し、有吉本部長以下五十餘名列席本部相談役府尹矢島社會課長より赤十字社の罹災民の避難の止むを得ざる事情より罹災民救護に至る顚末を述べ救護の必要を力說して總督府の援助に多大の感動を與へ了つて總督府の避難民傷病者救護の狀況及罹災民救護の狀況を視察した

珍しい幼稚園
各家庭で出來る

幼兒教育はもとく家庭で母親のもとで行ふのが最も自然で有效なものであるが、其の方法と之に要する育材料とに就ては今日まで全く閑却されて居たのである。高田早苗、鳩山春子、谷小波、下田歌子、嘉悅孝子女史等の後援の下に最近に珍しい幼稚園があらはれた、それは幼兒をもつ各家庭へ玩具、繪本や其の他今日の幼稚園で用ひてゐるいろくの手技の材料を送つて其れ等の保育材料を運用する方法を『母の栞』と稱する講義錄で詳しく說明し普通の保姆の手によらず正則に母親を保姆として保育を試みようとしてゐる、去る九月に開園したばかりであるが忽ち非常の歡迎を受け今日では園兒も中々の多數に上つてゐる 因みに本部は東京市本鄉弓町一の二十六大日本家庭幼稚園で、保育料東京六〇二〇一、入園料一圓保育料一圓二十錢、三ヶ月三圓四十二錢である

憐れな一家

仁川花町三丁目□□□（三五）の妻□□（二五）は十五歲の女兒を頭に四名の小供を擁し生活困難な處に八日四男□□（三）が疫痢に罹り□□病院へ入院する事となり附添に行つた留守には何一つ食べる者もなく小供は飢に泣くと云ふ始末に町內有志から義金十七圓を贈つて米薪炭を給したが二十九日□□は遂に死亡したと（仁川）

下駄スケート

龍山朝鮮教育具會社では今回下駄スケートの新案特許を受くると同時に賣出しを開始した普通下駄用のスケートは鐵線が二本である爲めに縱橫に滑走する事が出來ず又一本鐵線の分は取外しが絕對に不可能であつたが今回同社新案のは兩者の缺點を除いた一本鐵線で自由に取外の出來る仕掛けであると

◇日蓮主義講演 一日夜旭町三丁目護國寺に日蓮主義研究會の例會を開き日蓮宗布教師の思想問題、逸見引籠氏の辯論要領がある

◇臘八大接心會 一日より八日曉天まで長沙洞妙心寺にて修行

年の瀬を前にして【2】
暮の一六銀行
お得意の筋肉勞働者は不景氣と云つても懷工合は上吉
今年は質流れが滅切り少い

物價暴騰、消費節約の大聲聲に押されて京城の物價も大正九年の絕頂から見ると次第に下り坂になつて來てゐる、然し吾々の日々の必須な米ですら最好況時代と比較して見ると一石に就て十四五圓方低落を見てゐるのに私等質屋

細民金融機關 のお得意である大工、左官、其他の日傭稼ぎなどの勞銀は何うか、彼等の收入は最高潮時四圓乃至五圓位な程度のものが昨年あたりから五十錢宛位下つたのみである、昨年と本年の入質數を比較して見ると昨年の三分の一減少です、不景氣と言ふ呼び聲が高い割合に私等質屋のお客樣である下層勞働者職工連の懷工合は何うかと言ふと、最好況時代に比較して見れば多少收入は減じてゐませうがその割に窮してゐない、一昨年あたりの常得意であつた

顏馴染のお客 が頗り來ない、で、稀に入質者の述懷を聞いて見ると身內のものに不幸があつたとか家內が病氣をしてゐるとか、不慮の災難に罹つたとか云ふもの許りです、更に彼等が眞實に行き詰つてゐないと言ふ反證は例年よりも質が流れ著しく少いことである、流質物が少ないと云ふことは一面私等同業者金融硬塞の爲めに、三四割位貸出しを手控へてゐる故もあるだらうと思ふ然し前の大戰前の最も不景氣の絕頂などの流質の出具合に比べて見ると彼等が餘り窮してゐないことを充分に證據立てることが出來ると思ふ

大局から觀察 して見ると寧ろ中流以上の智識家商家向きが苦悶してゐるんぢやないかと思ふそれは彼等の唯一の金融機關である所の二三流所の銀行會社が大勢の餘波を受けた金融逼迫の爲めに著しく貸出しを制限し手控したからである、唯勞働者狀態を具に調べて見ると斯う言ふことは言へると思ふ、それは大正九年頃の最好況時代には然か遊藝

不景氣の故か 工事にしろ、家具の製作にしろ左官にしても、彼等にとつては得意である客が自ら足を運んで、頭を下げて賴むから一つ是非何日までにやつて貰ひたいと言つても彼等は次から次ぎへ仕事が多い爲に仲々客の注文通りに竣工しなかつたものが、最近は矢張り彼等の仕事が幾分減つて來たために從前の樣な客から足を運んで賴む樣な主客顚倒のことはしなくてもある一つの仕事を二三の同業者に注文すれば競爭的に仕事も入念に期日も正確に仕上げると言ふとは言へると思ふ。これとても、仕事が減つたとは言ふもの、お正月を前にしての現在では冬期には仕事の出來ない土工以外は矢つ張り相當に仕事はあるらしく生活に要する諸物價は幾分低下して來てゐるから—そして勞働者たちも不景氣に多少從前のパッパと使ひ棄てる樣な事を止して、最好況時には一家を借り受けてゐたものが二三家族住ゐをすると言ふ調子で自然質の世話をしてかゝつてゐるから私共の眼から眺めて見るとさうまで彼等の生活もドン底に沈湎してゐるとは思へない、つい先日私は京城郵便局である鐵道會社の職工の預金額と引出した金高を調べて見ました

貯蓄も相當に あれば不景氣の爲め仕事がなくて無爲徒食してゐる爲めに引出したのかと思はるゝ樣なのは極く稀です、それから官廳會社に勤めらるゝ向きでは師走は二十日前後に大抵賞與金が渡りますが大抵それで質物を受けてお正月の御準備をなさる樣です之を要するに私等に言はせますと不景氣の中にもまだ一脈の微光が漏つてゐる樣に思はれる（橋本質屋組合長談）

全鮮青年 代表者懇親會

全鮮青年會聯合會では二九、三十兩日京城公會堂に於て右青年團體の懇親會を開き聯合會委員長張德秀氏を初め各地方青年會代表者十餘人が出席して左の事項について意見を交換した（五）普通學校に關する問題（六）教育機關に關して（七）物產獎勵に關する問題（八）府業振興策（九）各青年團體提出意見

亞細亞を歐米

の羈絆から脫せしめようとする聯盟大葛周明氏の『レニン、ガンデー』運動にまで及ばす計畫である【東京電報】 十日午後五時から神田青年會館でラ魂の會、帝大日の會、早大潮の會、拓殖大學ケマル』共他諸氏の講演に氣勢を擧げる筈で其の上他の大學も聯合して亞細亞の東亞經濟調査局（東京）を[illegible]

安田家が 百萬圓寄附

東京へ金百萬圓の寄附を申出た（東京電報）

白木屋社長

業務上橫領で告發さる [illegible] 裁判所檢事局に告發された（東京電報）

小村侯武器問題の疑を解く

宣傳者を誹謗した際今回漸く有力な證明人あるを認め更に其證據も地方裁判所に提出した[illegible]つたから無辜の證明を更に徹底的に[illegible]はれた不[illegible]は廿九日新義州[illegible]決に[illegible]してゐたのである（新義州）

入設市場小賣値 三十日 [illegible]

演藝案內

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 十二月一日より ○冒險存在な眼玉 二卷 ◎メトロクラシック映畫 アリスレーク孃主演 **母呼ぶ聲** 六卷 ○イゾラフオレスター氏原作 ○アルバートレビノ氏監督 ○ベンウイルソン氏大映畫 連續探偵 **魔の眞珠** 六卷 第四篇…黑い英貨が四つ…第五篇…屋の蔭に?…第六篇…怨恨の花嫁 ▲松竹キネマ新派映畫 ▲故柳川春葉氏大傑作小說 ▲小田 ○氏脚色 新派悲劇 **母の心** 全六卷 安からず正妻に直つた初千代は自分の手より雄一を[illegible]しても己の心を愛して遂には初千代も遂に雄一の[illegible]た母の心を知らず反感を懷いて家出を[illegible]それから又も反抗して歸らず遂に母の[illegible]の死を見て[illegible]き起つた 大團は **乳姉妹** 上映

京龍座 龍山 電話三二 十二月一日 初日開場 東京歌舞伎一座 おなじみの年 一番目 源平布引の瀧 二番目 切られ與三郎 三番目 三勝半七酒屋 △岩井半左衛門 中村竹之助一行 △午後正六時開場

帝國館 中央館改 松竹キネマ直營 電本三〇一四 ○來る十一月三十日より寫眞替り 新派悲劇 アデレートの戀 お五線 全二卷 大井新太郎一派努力劇 新派悲劇 **順禮歌** 全四卷 親のない兒は渡邊の千鳥、日きへ暮れはほろ／＼と、憐れな年端も行かぬ姉弟は兒の無な祖母に追はれてはるぐと東京に去つた母を尋ねて順禮 米國ブリム、ヒクチヤース映畫 ウオーレース・リード夫人主演◎生駒天雷解說 ○社會劇 **女法官** 全五卷 醜怪に包まれ悲哀の極度に陷りたる母愛の力に依り樂しき笑を洩し得る者は女のみなりされど吾が良人は殺人事件の張本として今や死刑を求刑せられて居る自分は之に最后の宣告を與ふべき高等法院長の椅子にあり 大阪朝日新聞連載 帝キネ最近の封切 **名工飛彈の內匠** 全六卷 嵐璃德一派

◎悲劇 **黑き潮** 全五卷 松竹キネマ大特作 川田芳子、花川璃外大北演 栗島すみ子 ◎新派 處女の貞操を翻弄せられ子までなしたる可憐なる娘お藤は人交りの出來ぬ自己の素性と男の無情をうらみ如何なる悲劇を生んだ? ◎本週高館の一大特待があります 來る十二月六日より松竹專屬俳優市川右團次市川市蔵一座が京劇場にて開演に付本週高館入場者に限り京劇各等一割引の優待券を差上げ尙ほ其の割引券を以て京劇入場者には更に當館無料觀覽券を進呈す 三味犬山三村千代子 大の復讐美談 に於て宮津の家中武千餘人を向ふに廻し前代未聞の復讐美談 凄し到る處勇名を轟し遂に天の撥立

黃金館 松竹 共營 新派大悲劇 **母の心**（全六卷）岩田祐吉、栗島すみ子、關根達發 連續探偵 **魔の眞珠** 上映 六卷 メトロ社映畫 **母呼ぶ聲** 六卷 松竹キネマ特作◎柳川春葉氏作 當る一日提供

喜樂館 日活直營 京城本町三丁目 電話五九〇番 ○當る十一月三十日より特別映畫提供 ゴーモン映畫 男？女？ 長尺 廿二卷 ○日活京都撮影所特作品 天下御免の大親分 ○沼田 **日本銀次** 全五卷 十一代將軍より天下御免の大親分と許された銀次が義俠は組頭新七が恨の仕返し全身之れ魂の活躍見る人をして快哉を叫ばしむ ○米國パテー會社特作品 連續大活劇 **幻の敵** 全卅一卷內 第四篇 四卷上映 第七篇 鐵火の第八銅人民 ▲休憩 ドナゞ河の邊 ▲高橋敏夫、池田忠次、中村勇太郎 ○日活向島派新作品 新派悲劇 **新聞賣子** 全六卷 ○『僕』男がイコトヲシマシタ、生キテイラレマセン…カラ死マス、ドツカ川ヘ上先生、アヤマツテクダサイ ○姉上サマ 恐一ロリ 救れん恐しき一家と幼き我と我と犯せる罪を告白し凜然として出て行く少年が悲慘なる運命 ○料金特に普通○毎日晝夜開館

大正館 櫻井町 電話八〇三 松竹キネマ株式會社朝鮮特約店 ○當る十一月卅日より新番組 ◎實寫 ピストル要君 長尺 ◎喜劇 四季の話 全二卷 ◎アーノルド大映畫 ◎大活劇 悲劇 **山の乙女** 全五卷 ○人情劇 マリーキング孃主演の溪谷ロマンス 名作 松竹キネマ新規大撮影 澤村四郎五郎一派總出演 ◎回劇 **岩見重太郎** 全六卷 父の仇敵を探ねて日本六十餘州を遍[illegible]

贊化病院 京城明治町一丁目 電話二四〇番 內科 小兒科 入院隨意 每日五名を限り施療す 醫學博士 古城憲治

浪花館 明治町 電話二六〇 當る二十七日より特別御目見得の四座長大競演會 浪界の珍客 松平呑洲 關西派 再び來る 村重右衛門 大家浪曲 京山 圓玉 大阪親友派の重鎭 京山南洲 △外十數名出演仕候▽

十二月一日ヨリ三十一日マデ 景品附歲暮大賣出し
手輕デ重寶ナ商品券モ御座イマス

景品目錄

桐簞笥	座布團五枚	染絣	其他一冊一號迄空籤ナシ
縮緬紋附	重箱	綿ネル	御進物用トシテノ大特益品
綾糸織	肩掛	金巾裏地	モス友仙
秩父名仙	縮緬袖地	織色	久米綿紬地
トランク	帶地	晒木綿	染其他
		敷布	

右景品ハ御買上金高貳圓每ニ一本即時ニ現品御渡シ申シマス
オ正月著ヤ御進物用トシテ澤山極ク安價ノ品ガ揃ヒマシタ

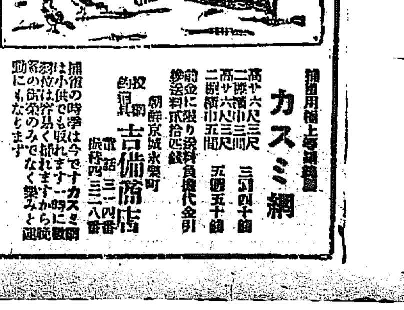
本町三丁目 橋詰呉服店 電本一八〇一

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

藥種賣藥卸商 賣藥化粧品諸器械一式 北島藥店 仁川本町 電話三四・振替京城六七番 北島藥店京城支店 京城本町 電話七六番

資本金 六百五拾萬圓 積立金 百八拾六萬圓 株式會社 十八銀行 京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局六〇四・一八番 振替貯金口座京城八一四番 同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五〇五番 振替口座京城一八二〇番 同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番 銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

（內科）（外科） 岩田病院 附屬 沃度注射院 京城府西大門町一丁目 岩田末吉 電話三一二〇番（入院完備）



捕鳥用極上等絹製 カスミ網 高サ六尺三尺 二間橫巾三間 三圓四十錢 高サ六尺三尺 二間橫巾五間 五圓五十錢 前金に限り送料實費代金引換 發賣元 朝鮮京城永樂町 吉備商店 電話三二四番 振替四三二八番 捕獲の時季は今です小供でも取れます一時に多くの小鳥がかゝります運動にもなります

……の國民大會を開き市内……に於て……大會を開いたが三十日は特に午前十……

（一）青年團體維持方針（二）農民生活の改善問題（三）青年團體組織に就て（四）……に關する問

「……より解放せよ」

京大學生の國際的運動

……亞細亞主義を奉じて亞細亞を白人……

ボース事件で有名な印度ボース氏の所とし……『復興アジア印度』アフガニシセップ、アジア民族ハンガリーのペテデクト……ラタブ氏の『興亞の曙光を望見して』教授遂く彼の地より參加して國際的……

安田家にては今回東京府社會事業協會に……

社會事業費に……二十八……

本欄白木屋服店社長西野恵之助氏は同店……の藥品取扱の手落から……内務省令違反として東京……

武器闇取引發生以來小村侯一族に關する種々なる風説が行はれるので豫て……小村侯は各方面の機關を通じて其の……

不逞漢判決

既報安東縣支……氏で安東驛……一方に潜伏中捕……のだから當然無罪であると辯論した……

消費展へ御成の皇后宮

名物神踊を台覧

德島に於ける東宮殿下

皇太子殿下には廿九日朝御假泊所千秋閣を御出門九時二十五分市役所前廣場に成らせられ阿波名物の神踊を台覧、夫より徳島中學校に於ける聯合運動競技を台覧一時三十分同地發小松島を經て四時十分小松島より御召艦に移乘御出發伊勢に向はせあらせられた（德島電話）

見舞つて半日の清遊をなし、李王殿下より茶菓の饗應を受けた。

野球試合

和歌山中學で 台覧に供す

東宮殿下十二月二日和歌山行啓の際和歌山中學校グラウンドに於て野球試合を台覧に供することゝなつた（和歌山電話）

齋藤總督動物園見物

卅日の午後に

齋藤總督は兼ねてから昌慶苑動物園見物を思ひ立つて居つたが、三十日午後の温暖を利用して一時半から熊公や虎公さては猿さん鳥さんの象君等をガヤく……

元社員の燒死から

郵船總會の紛糾

元社員林直衞氏の燒死に因り新しい渦を捲き起した日本郵船會社の總會は二十九日午後二時から丸の内工業俱樂部で開かれたが伊東社長が議長席に付き議事の開始を仕ようとする一刹那平秋繁なる一株主は突立上り議長の一身上に付き質問があると云ひ出した、すると議長の周圍を取卷いて居る御用株主等は一齊に喧騷を起し平秋氏の呼聲等は之に妨げられ、議長は此の間何を云つたのか判らぬが兎に角一分間程の内に總會は終了と云ふ事となり議長始め重役連中は裏口から狐鼠々々と逃げ出してしまつた、然し平秋氏は其の後に突立つて會社の內情に付き擴大に調査する必要があるから實行委員を置き議長を彈劾したいと演説し多數の株主も其の場を去らずしてガヤく騷ぎ立てゝ居た（東京電報）

三百萬圓の賞與

此内の七八割は京城で散財される

旱天に雨を得た様な商人

京城は月給取りの都市である、併合後は月給取萬能で花柳界でも何處でも大抵で月給取でなければ夜も日も明けぬと云ふ有樣であつたが、何時しか無職無民の稱號を受けて世間の讒遇者の様に蔑はれて居た、然るに昨今世の中が段々不景氣になり生活の道が迫つて來る、財界の逼迫は愈々一層甚だしくなつて來た、斯うなると月給取りの待遇な時になるそれはボーナスである者に就て或人は語る『京城の内地人戸數一萬八千の中半數以上は俸給生活者である、財界で市を利かして居た賭治時代の者が彼麼な狀態に陷つたが、是等多數の俸給生活者は世の中の不景氣に關係せず年末に年末賞與と云ふ臨時收入があるので本年もホクくものである、而して此の金が財界に與へる影響は大したものである、京城を中心にして三十里四方のサークルにある俸給生活者の賞與の大部分は京城に流入して年末の財界に運轉さるゝことになる、確實な數は勿論判らぬが京城の俸給者を先づ一萬人と見て月額平均を百圓とすれば百萬圓で賞與の率を二ヶ月分として二百萬圓、附近地方の俸給生活者を五割の人員と見れば五千人で賞與が百萬圓合計ザッと三百萬圓になる其の内の七八割は京城で年末に消費さるゝと見ても大した間違ひはない、して見ると洋服細民が年末の財界に貢献する所鮮少ならんやである』

板壁を剝で放火？

間島總領事館燒失の原因

間島總領事館燒失の原因に就き調査中であつて容易に入ることが出來ないが家の構造に依れば館内の板壁を剝ぎ取つてその内に火を放つたものだろうと云ふ、さうして放火の目的は武器等入口を破り此の板壁で此の燬は隨に驚容し、燒失の跡は物置と成つて居たと云ふ、要して放火とすれば此の内に潜入し板を破り物を詰め火を掛き漸次火勢の强まる爲に仕掛けたものと見るは外なく陰謀大膽に巧みに爲したものと思はれる（間島特電）

上林次官の挂冠は全く噂に過ぎぬ

當の本人は思ひも寄らぬと否認

上林李王職次官が掛冠すると云ふ噂が誠しやかに傳へられて居るので之を次官に訊すと『そんな馬鹿な事はありません、上司からお前は無能だから止めろと云ふやうな譯でもあれば兎も角今の處ソンな譯もないから自分から進んで辭職する必要もなからうと思つて居る、ソレどころか自分ではまだ辭職しやうなど考へた事もない、私が辭職すると云ふ噂の出所については心當りもあるがソレは今此處では申上げ兼ねる、要するに世間の口は五月蠅いものですね』と云つて呵々大笑した

ルーズヴェルト夫妻

高野山へ登る

米國前大統領子息ルーズベルト氏夫妻は二十八日紀州の靈峯高野山に登山弘法大師の靈廟を拜し山内寺院で一泊した一行は之れより支那を遊歷し朝鮮にて虎狩を催す豫定であると（大阪電報）

記念碑前で格鬪

醉拂つた元警部補

二十九日午後九時半頃府内旭町一四四番地元鐘路署巡查部長田中定一（三）、林洞一四七番地朴勝化（三）及……敎員……（三）の三名は何れも泥醉し乍ら電車乘換のことより光化門通記念碑前で三ッ巴となり格鬪を演じたので附近に居住する鮮人の彌次馬約三百名が集合して今度は田中を取卷き袋叩きにせんとする刹那逸早く現場に馳付けた鍾路署巡查の爲事なきを得たが一時は非常の騷ぎであつた

輕金飛行家

にも賞金を贈呈

航空局は過般の東京大阪間郵便飛行は本邦最初の輕金屬製飛行機で往復飛行を完成した加藤寛一郎氏及び之が製作技師作間一郎氏に各一千圓を下附した（東京電報）

甘黨も辛黨も大喜び

今日から酒と菓子が値下

物價を下げよ！の聲は近來猛烈を極めて來ると共に徐々各方面の値下げが行はれてゐることは本紙屢々之を報じた如くであるが十二月一日からは菓子屋と酒屋と云ふ甘黨にも辛黨にも喜ばれる値下げが斷行されることに成つた。菓子は京城菓子商組合で決定したもので一割から二割の値下げに當る、先づ生菓子は一等品が三錢次が二錢五厘二錢と云ふ處で、貨搗餅は一升二十錢だそうである。又酒は京城酒商組合で左の如く値下げを決定した

清酒大樽に付き金三圓下げ▲小賣相場は各等を通じて金五錢下げと云ふので何れも一日から實行することにした。

巧妙な通帳僞造

本年も餘日僅少日一日と年末が近づいて行くにつれて各所に狐鼠泥や詐欺漢が増加するので一般細心の注意を要するが二十八日午後三時頃釜山郵便局に一人の鮮人が貯金の取拂を請求した係員は規程の手續きを經て該通帳を調査すると僞造通帳である事を認めたので早速釜山署に急報し犯人を逮捕したが此者は慶尙北道榮州郡……で該通帳は極めて巧妙に僞造し預け入れ欄に現在高の記入しあり日附印等まで巧妙に僞造してゐた（釜山）

浦鹽から持歸つた卅萬圓を分配

して朝鮮赤化運動？

拘引された白大鎭一派の罪狀

東大門事件の爲めに檢事局に拘引され取調を受けつゝある白大鎭外八名に關しては種々の臆測が流布されてゐるが内容に至つては極秘に附せられてゐるので知ることを得ないが聞知する處によれば九名の者は朝鮮の赤化を企てたものらしく本年八月浦鹽から來た金始顯が三十萬圓を携へて來て分配したと傳へられて居る

龍山商工業者の大同團結成る

發會式に於ける悲痛の叫び

世界的の不景氣は遠慮なく吹き捲くり煽りを喫つた朝鮮各種商工業者は近來世論となつた物價引下や一般購買力の減退等悲觀の材料のみである折柄大取引の年末を迎へ其の遣り繰りに年末大賣出しも例年より一層盛に遣ると云ふ昨今龍山各商工業者は茲に大同團結して人爲の及ぶ限り此不景氣を挽回し地理的にも又歷史的にも京城と離れた感ある、所謂城南の商工業者の福利增進の目的で大小各營業組合代表者を以て龍山商工業聯合會組織の議があつたが愈々實現し二十九日午後六時から發會式を龍山新玉に開催した、集まつた者は二十一組合の代表者で湯屋組合、理髪組合、料理屋組合、質屋組合、古物商組合、旅館組合、藥種商組合、大工組合、鐵工業組合、運送業組合、遊廓組合、左官組合、豆腐屋組合、洋服組合、馬車屋組合、倉庫業組合等の二十一組合が各代表者を選つて發起人松本輝三氏、大北藤一氏等より同會の主旨を說明し會長を推薦し會則の審議役員選擧等を行つた結果松本輝三氏會長に當選し各組合より一名の代表者を幹事とする事として出席者全部を散會し愈々發會式に移つたが同會の目的は直接龍山商工業者の死活問題に觸れて居る丈けに出席者各自に熱辯を振るひ、切實なる叫びは悲痛を極めた、斯くして熱狂せる席上に忽ち一つの動議を提出し『龍山の各商業者は經濟及軍隊に依つて恩惠を蒙る如く一般に想像せられて居るが事實はこれに反し龍山各商業者は却て其恩惠は京城に奪はれ義務のみ（軍隊の衛戍病院の如き）負はされて居る、のみならずこれ等多數の需要者を有する團體が各自有力なる社交會や購買組合を組織し日用必需品以外のものまで市價より以下に販賣する爲め龍山各商人に採つて甚だ脅威を感ずる次第である依つて我々は茲に自衞上これ等諸組合と絶縁する』旨を以て日用必需品以外の品物を提供する方法を講ずると共に此際又は其他の經濟なる名の下に顧客を剝脱せられん事を擁護する爲め各組合倉庫内に設置し龍山商業の大活躍をする計畫であると云ふ意味の決議をなし午後十一時散會した、尙同會は事務所を龍山……に置き今後大いに活動を期す』

慾と宣傳の利用

で手を握つてる不逞團と赤軍

隨分とうるさい國境警備

咸北警察部長　田中武雄氏談

國境警備打合せの爲め出府中の咸北道警察部長田中武雄氏の談に曰く

私が赴任したのは頭道溝の馬賊事件が勃發した三日後（七月）で、當時間島地方一帶は馬賊の騷動が絶えないので取り敢ず二百名位の應援隊を派遣して內鮮人の保護に當らしめ、其の後も領事館の要求に應じて應援隊を派遣して居た、最近結氷期に入つて馬賊の騷動は稍小康を保つて來たが、以前は實に內鮮支人共に非常な脅威を感じて居たのである、私は九月末から十月初にかけて間島一帶を巡視したが、其の頃は最も猖獗を極めた時期で稍井局子街頭道溝とも何れも内鮮人が戰々恟々として居た頃で殊に頭道溝あたりは一層物騷であつた、私の泊つた晩など僅か三四里の地點では盛に銃聲が聞えて居た、斯くの如く馬賊騷ぎのある最中に例の西伯利亞問題になつた譯で、日本が撤兵を聲明した後は馬々の跳梁に連れて所謂不逞鮮人や韓派の三つが巴になつて來た、搜して惡むる模樣が益々濃厚となつて來、秋風嶺には韓族共產黨があり、朝鮮の露領では三者の擁が來易いい場所なので色々な不穩な形勢が傳へられ、一方浦鹽では武器を手に入れることが容易なので本部としては鮮境警備の爲めに全部の力を以て努めたものゝ、尙ほ國境に隣接して不分明の間隙なき警備網を張つて居るのである、其の結果今日までは幸ひに無事であるが、國境警備は決して樂觀を許さぬ、斯る事情の下に浦潮の政變が起り白軍の進入、避難民の入境赤軍の追撃等で咸北の對岸に殺到した、本道沿岸（淸津、西水羅、雄基等）に碇泊して元山方面に向つたもの約八千運帝に避難した軍民が約九千除で只今は殆んど路頭に迷つて居る有樣である、斯くの如くして赤軍の追擊は益々甚だしく、ノウキ（露秋）あたりまで進出し最も近きは三四里の地點まで接近して來た。之れには赤色鮮人（情報には約二千と稱して居るが五六百の武裝せるものあるとは確實である）が混じつて居て盛に活動して居るのである

更に盛んな宣傳をやつて居た、又秀多方面では九月中旬から十月にかけて赤色鮮人の統一を計る會合が催されて露領にある彼等の結束を固くしようとした

要するに西伯利撤兵後の結氷期は露支國境との交通も自由であるから或は國境を窺ふ事もあらんかと覺悟は極めて居る無論安心は許さないが警備の全部を擧げて萬一に備へて居るから決して心配は要らぬ、只露領の惡影響が北間島少くとも渾春方面にまで波及しはせぬかを憂へて居る。

なるを得た、而して最早露國の方も浦潮方面に、不逞鮮人も稍奥地に撤退したので昨今では只陰險なものが潜むのみである

之と行動を共にする）の三つがゴッチヤになつて騷いだので隨分五月蠅いものであつた、過激鮮人と馬賊とは主義上の一致ではなくて相互に相利用せんとして居るのである、馬賊は赤鮮人の力では武器や資金を得る爲めに、赤鮮では官憲に利用せんとするので其の提攜は決して緊密に移はれる惧れのものではない

六千圓餘拐帶

朝鮮へ高飛び

門司市外大里町安部騰十郎（三）は本年一月頃より門司市東港町日本運送……

放火でない

京城監獄出火の原因

境檢事正談

京城監獄に出火あり二十八日京城監獄藤本部分監に出火ありて七分程燒燬した爲め京城地方法院の境檢事正は酒井檢事を隨へ現場に急行檢證をなした事は既報の通りであるが右に就て三十日境檢事正は語る『一昨夜出火の知らせが電話でありましたので同夜の當番檢事である酒井檢事と共に現場に行つて取調べましたが何分夜中の事であるので能く判らぬから翌朝復行つて取調べた結果放火でない事は認めましたが失火の原因に付いては鑑定を命じたものもあるし未だ何とも確答が出來ません』

『馴れない警務局長

の職が務まるかと心配でならぬ』

と口では云へど嬉しさうな竹内局長

新任總督府警務局長竹内友治郎氏は二十九日夕東京より一先づ歸城した三十日午前十一時遞信局部内の主なる關係者に別辭を述べ午後一時よりは府内の重なる知人を訪問し告別の挨拶をなしたが氏は往訪の記者に語つて曰く『御承知の通り足掛三年間の在任中大過なく經過し得たことを何より嬉しく思ひます、今回新に任命された警察の警務局長の仕事は未だ經驗のないことであるから果して能く其任務を盡し得るや否や甚だ心配で堪らない次第であるが、既に其命を受けたる以上は唯身命を賭して其職に努むるの覺悟である、遞信局部内の事に就ては先任者も既に手をつけて居られるので其事は各部の主脳に於て頗る良好な成績を擧げて居られるから私が居なくても心配ない、同氏の赴任は十二月中旬であらうと思ふ、自分は十二月七八日頃家族を引連れて京城へ赴任する豫定で……』

鴨綠江で二名溺死

氷上初渡の失敗

鴨綠江は流氷期から結氷期に這入つたとはいへ未だ徒行する程には行かず然し表面は立派に見えるので安東縣沙河鎭鎭江山下某（五）外四名は二十八日物好きにも氷上徒步を企て新義州の知人を訪問したる歸途新義州二名（氏名不詳）は氷上を徒步して新義州に渡り來る途中過つて流氷を踏んで流れに落込み右兩人共遂に其の姿を見せず行方不明となつた、鴨綠江支流三橋川渡船場附近一帶は全く結氷し二十七日から人馬車の交通に差支なくなつた（新義州）

京城高商の外語劇に

素晴らしい外人團の肩入

衣裳、背景小道具は新調物

二日午後六時から公會堂に於て京城高商主催の外語劇大會が催される事は既報の通り、高商では是が爲め毎夜稽古を重ねる一方衣裳、背景、小道具等を新調するなど種々準備に努めて居るが殊に在留外人間の人氣は非常なもので當日は我々外人が見物に出かける』と云つて……招待狀を發したが何しろ京城では始めての試みとて到る處素晴らしい……多數の來觀を希望すると云つて居る……には別に招待狀を出さないが成る可く……居るさうだ……

阿片事件控訴公判

延期せずに本日より開廷

審問は年內で打切辯論は來春

阿片事件の控訴公判は辯護士からの……ずとの說に種々の憶測あり延期さへあつたが平井高等法院長は斷じて延期せず十二月一日より開廷の事となつた、安慰一日より開廷の事となり擬して置き……聞く所に依れば……第一審で本件の……被告が全部……出廷する事になつたが二十三日で被告の取調べを終り年内に打切る……なり鑑定に入るのは來年であらう、依れば東京より辯護士も來らざるべく被告も顯……

官立醫院

藥價値下

明年元旦から實施

總督府醫院及道慈惠醫院の藥價現行制中左の通り改正し大正十二年一月一日より施行する旨一日附を以て告示された

藥價の部中『金廿五錢』を『二十錢』に、『金二十錢』を『金十八錢』に改む

【大通二十九日發電】……非、小村だけとの事である』云々

避難民救護狀況

紹介活動寫眞會

赤十字社、愛國婦人會大日本主催避難民救護狀況紹介活動寫眞會は廿九日午後六時半より長谷川町公會堂で催された、其の總容を……

生活難から自殺

府内……殿方……二十八日午後……一六三……三番地……家人の……事を苦にし……生活が思ふ樣に行かず……後の……僅かに藥を飲み……病院に收容したが生命には別條ないが全く……家の……ないが……

佐藤中將等取調らる

軍國社會主義者の家宅搜査

警視廳特別高等課は去る二十五日來子爵小笠原海軍中將佐藤鋼次郎中將……に關し……を行つたが事件の趣旨は……家宅搜索を……中……の……を押收し……な……同志數十名に……發見された……上……更に二十七日は右結社の……として……搜査の歩を進めて居る（東京電報）

人蔘湯

▲二十九日午前總督府の……秘書官で高橋氏の机上に……した佛國……一枚が……機文字の書翰……したものが封を切つて見ると出たわ、出たわ、文字は金錢式でこそ無いが夥々しい女文字である▲高橋氏が何を……かす……『……ある』……その無い便り……船でも沈んだか、それとも……か、何うしたのかと思ひつて見る様な……らぬこと。はて何うしたものかと……裝發前▲何う間違つたものやら宛名は……に入つた、然し此處に一寸……に觸れたかと思ふ……關係者が……それは……新任の……課長である……『うん、何うも祝宴の……の處へ行くべきだ。さうして前の……與官上田……僉一郎君の……じやないかねえ』▲一方……高橋……氏は氣を揉んで……『洋行もしないうちから……が舞込む樣では……私に……して下さるまい』と。

好評を博した

貯金宣傳映畫

遞信局が……湖南……方面を巡廻映寫したる遞信局の……第六回……貯金宣傳活動寫眞隊は各地に於て頗る良好な成績を擧げ二十九日歸還したるが今各地に於ける觀況を聞くに

群山四回三千五百人▲裡里一回千人▲全州二回二千人▲江景二回千六百人▲論山一回八百人▲木浦三回三千人▲光州二回千八百人▲松汀里一回八百人

自動車會社を創設

府内水標町内鮮自動車運輸株式會社（資本金五十萬圓）では今般松田、京元、春川、金剛、大和の各自動車部の營業權利一切を買收し設備其の他に改善を加へ今後一府交通運輸の爲めに努力する事になつたので三十日は特に二十臺の花自動車を運轉して宣傳ビラを撒布した

御禮廣告

私儀久敷腹膜炎ニ罹リ……之レ……國府……大學……へ……ラ……クレ……之ヲ……ヲ……御禮申上候

福岡縣嘉穗郡……
藥物店々主　石崎島太郎

値下廣告

大正十一年十二月一日ヨリ左記ノ通リ値下仕候

一生菓子　特製品壹個代金拾錢ヨリ金四錢迄
一等品　同　代金參錢
二等品　同　代金貳錢五厘
參等品　同　代金貳錢
一干菓子類　但品ニ依リ壹割ヨリ貳割迄値下
一人蔘キャラメル　壹個　代金八錢
　　　　　　　　　　　　代金四錢
一賃搗餅　壹升ニ付キ　代金貳拾錢

物價調節ニ共鳴致シ右之通リ値下候也

大正十一年十二月一日

各位樣

京城菓子商組合

清酒値下廣告

謹啓寒冷の候各位益々御清榮の條奉大賀候陳者格別の御引立に預り奉深謝候扨我等組合員に於て販賣致居候内地移入酒の義目下の情勢並に物價調節等の世說に鑑み本日より左記の通り値下斷行致し御用命に應し可申候に付當組合の誠意を宜敷御諒察被下不相變陸續御用命仰付度御依賴旁此段謹告候也

一清酒大樽一樽ニ付　金參圓値下ゲ
一清酒半樽及ビン詰　金壹圓五拾錢値下ゲ

小賣相場

各等を通じ壹升ニ付　金五錢値下ゲ

大正十一年十二月一日

京城酒商組合

（元李王職美術品製作所）

製品陳列小賣ス御來觀アレ

歲暮年始御贈答品　五六錢ヨリ數百圓ノ品揃ヘ有升

内地土産品

目錄價格表進呈仕候

京城大平通一丁目

朝鮮美術品製作所

電話本局三二九〇番

振替口座京城六四七番

内科

胃腸病

診察　夜九時迄

京城本町一丁目

石川醫院

電話【二三九〇番　二五九五番】

歲末景品附大賣出シ

十二月一日カラ三十一日マデ

御買上品金二圓毎ニ景品券一枚呈上致シマス

地方通信御注文ノ景品券ハ御送付又ハ代理抽籤仕其御指定ノ通リニ致シマス

Ⓗ

京城本町壹丁目

平田百貨店

電話本局　三六二八　九五五

平田へ　平田へ

朝鮮船渠工業株式會社製品

亞鉛引平浪板特約販賣

多少に不拘御用命願上候

釜山　埋立新町　十四番地

大池輪入部

洋酒・罐詰

東　あづまや

糖粉・官煙

釜山　振替京城三九　電話三九五

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商

角野商店

釜山幸町　電話　振替京城二二三九

釜山商店案内

赤肉　尾羽　鯨皮

京鯨尾羽毛

專業問屋

平　井戶成二商店

消化と毒けし

仁丹

白米特等	一等	同
砂糖	一斤	同
小豆	一升	同

安中草三郎

猫遊軒伯知講演 第二六八回

身を切る思

梅『鏡、此處へ來ねえ』鏡『オウ、梅か』梅『俺が此の花魁を連れて廓田屋の親分の處へ往つて龍造さんにお渡しするのが當然だが、俺は少し譯のある身の上だからお前と才助さんで花魁を連れて、廓田屋の親分の處へ行つて異んなな……才助さん、今夜は廓田屋の親分の處へ一晩泊つて下さい、俺ア日が暮れたら出掛けて行つて緩くりお話をしますから』才『梅吉さん、此のお方が此方の御主人でございますか』梅『アヽ然うだ』才『エヽお初にお目に掛ります、僕ア女衒の才助てえ者で見ればお前さんは六十近い御老人、少しは御分別がありさうなもの、大切な玉を無暗にお匿ひなすつちやア困りますな、夫りやアお前さんの方では御親切の積りかは知らないが吉原の規則は却々六ヶ敷いもので、そんなことをなさると却て花魁の身の爲になりません、匿れて居た內だけは利息が附いて年期が增すのですから何方の爲にも宜くねえことで、途方もねえお方だ』才助は梅吉や鏡五郎が傍に居るので氣が强くなつてボン〱主人を詰め附けて居ります梅『才助さん、出掛けませう』才『もう出掛けます、左樣なら梅吉さん、鏡に有難うございました、これも貴郎のお蔭、こんな山奥で花魁を手に入れやうとは思はなんだ、俺も是れで顏も立ち商賣も出來る譯で、何ともお禮の申やうはございません、エヽ今晩は廓田屋の親分の處でお待受けを致しますから、何卒夜分になつたら成る丈け早くお出でを願ひます』と才助はイソ〱尻を端折つて『才サアお前さんお出でなさい』と手を取つて引き立てやうとすると、情夫の松太郎は涕如頤を擱げ才助の袖を撫へて『少々お待ちなすつて下さい、貴郎は花魁を連れて直ぐに角海老にお歸りになるのでございますか』梅吉は傍合から松太郎を睨み附け梅『知れたことよ、若氣の無分別とは云ひながら他人が大金を出して抱へて置く年期のある者を誘つて逃げるなんて途方もねえ話だ、夫れは二人が言ひ合してのこと、今更お前さん一人を咎める譯ぢやアねえが、是までの緣と諦めなせえ、惡いことは言はねえ、お前さんは是から直ぐに榛名の本坊が遁の御主人だと云ふから其處へ往つて御奉公なすつて改悛をした上に親御の勘當を許されるやう、本坊の御主人から御詫をして貰ひなせえ、何處までも夫婦になりてえと云ふ了見があるなら花魁が年期の明けるのを待ちなさるが好い、其時には才助さんだつて無理に生木を割くやうな邪魔はしやしねえ、若え內は辛抱が肝腎だ、諦めなせえ』松『御尤もな仰せでございますけれども、段々承はれば花魁の年期は未だ七年もあるさうな、其上に今度逃げた廉で年期が增して八年になるか九年になるか知れません、其間私は榛名の御本坊の檀那の所に奉公し、一生懸命に辛抱して親の勘當も許され、何うか斯うか身が立つやうになつたら約束通り女房になつて異れると申ても相手は每晚變る枕故花魁の了簡が變つて、他の人に落籍されるやうな事になつては辛抱甲斐がございませんが、花魁は假令何のやうな大盡客が金を山に積んでも天にも地にも男は此の松太郎一人、決して他の男を亭主にしないと云ふ確とした證據を立てゝ貴方が其の受人に立つては異れますまいか』梅吉は少し當惑の體で聞いて居りましたが、暫くして顏を擧げ梅『そいつア少し困つたことだが、花魁が是から先七年も辛抱してお前さんと夫婦になるのを樂しみにして居る其間に、花魁が他の客に落籍されたり浮氣をするやうな女ならお止しなせえ、そりやア斯うして手に手を執つて逃げる位だから餘つ程戀心縺りもあるめえが、若し變つたらみぢやありませんか、そんな譯悔しくれえ女と思ふなら、今の內ブツヽリ諦めて了ひなせえ』

おさけよし しよ
お菓子にしましよ
羅活かけましよ 木村屋へ
明治町木村屋(電二八七〇)

淋疾注射施術
內科 小兒科 皮膚花柳科
院長 今村純義
永樂醫院
京城永樂町二ノ七 西本願寺前
電話一九四四番

將棋新手合【完】

於平壤八千代町非原政重氏宅

平手 先 △五段 池田卯八(平壤)
▲五段 高橋棋木(大阪)

(圖は可號指了迄の局面)

△持駒 高橋氏 桂桂歩歩

△三一飛ナル▲七八銀ナル△同玉▲六七金△八八玉▲七九銀△九七玉▲七七金△同桂▲八八角迄にて池田氏の勝

總評

本局は最初後手方の駒操りに無理ありし爲め先手方は定跡に依り是れを咎めて指易き局面となりしが中盤後手の三七桂なるの時一旦二七歩と打ち敵角將を牽制して二一飛となるべきを直になりたる爲め後手方より猛烈に攻撃されて遂に押敗られしは遺憾の排局なりし

皮黴科 (診察夜九時迄)
皮膚病 黴毒 花柳病
入院 隨意
京城明治町一丁目 佐藤醫院
電話一五七番

新聞紙上で當館値下の廣告を見ましたが、某旅館の料金は以前と少しも變りないのはどうしたのでせう皆樣の內でお氣附の方はありませんか(旅館使用者)▲此の間驛前藥町の某藥局の草屋で朝日を求めし處包裝は朝日で中味は松風だ、二度買つて二度共も中味は松風であつたモ少し眞實の御方は氣を付けて貰ひたいものだ(エフ生)▲先日の本欄でお尋ねの八十六回勸業債券は去る十月一日抽籤してゐます詳細は殖產銀行證券課へお問合せ下さい(殖銀)▲去る二十六日子供マント御買ひ求めの方に頭巾を御包するのを忘れましたが取に御越し下さいませ(本町四丁目吉岡衣服店)▲大阪同人誌上で初めて雅號を承はつた安寧、物外の兩氏御住所を御知らせ下さいませ御面會致したいのです(大和町二の十四大塚吉楠)▲乾燥パン麵を京城仁川で賣つて居る店御存じの方は御知らせ下さい(忠北深川生)▲唐辛の苦しみを緩和する藥と臭氣を消す藥とを御知りの方は敎へて下さい(御願生)▲浦鹽大阪航路の某船長は妄に男子客を二等に優待し婦人客は自己の室の寢臺に休ませて賄賂を取り其の金は船員の遊興で費消してゐる(松山)▲南大門通り某銀行の當座預金係りよ客に對する言葉はもつと親切であつてよからう役所警察等が民衆に向つて親切なるに比べて社員の威張るのは痛み入る(旭町百の孤)▲夫の友人樹に是非至急御面會致し度し貴下の住所氏名を係りまで御知らせ下さい(面會希望生)

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內
感冒を治し解熱及鎭痛の効驗顯著なる
小平理學博士監督製劑
◎ミツワ解熱錠
主要成分(フエナチン、アセチールサリチール酸、カフエイン(詳細說明書記載))
定價(三十錠入 金貳拾錢 百錠入 金五拾錢 三百錠入 金壹圓參拾錢)
適應 感冒、流行性感冒、急性及慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱及疼痛、偏頭痛、寸白、肩凝等。
感冒の爲に熱が出て頭が重く、鼻汁が多く出たり、咽頭が痛んだりするとき、又レウマチスに罹つて、關節なり筋肉なりが腫れて痛み、動かすことの出來ぬやうなとき又顏面や肋間其の他の神經痛に惱まされるときなどには、處方公開のミツワ解熱錠を用ふるに限る。本劑は其の名の通り、感冒やレウマチス又流行性感冒等の熱を解くのは勿論のこと、尚レウマチスや神經痛の疼痛を鎭めるもので、他の多くの解熱藥と異なり、胃を害ふことがないから、食氣を減らし惡心や嘔吐を起すやうなこともなく、身體を弱らせることもなく、而も奏効の確實な良劑である。
▼如斯人は◎ミツワ解熱錠を用ふべし▲
一、感冒に罹つた人 一、頭が重く又は痛む人 一、咽喉の腫れて痛む人 一、扁桃腺が腫れて痛む人 一、流行性感冒に罹つた人
一、氣管枝炎で熱ある人 一、肋膜炎で熱が出たり胸の痛む人 一、レウマチスの人 一、痳氣で腰の痛む人
一、寸白で腰の痛む人 一、肩の凝る人 一、關節部の腫れて痛む人 一、筋肉の痛む人 一、神經痛の人
右の他呼吸器病に對するミツワ家庭藥四方
◎ミツワ含嗽錠
主要成分(重炭酸ナトリウム、サリチール酸フエニール、クロールナトリウム、硼砂末) 定價(百五十錠入 金參拾錢)
適應 口腔粘膜腫脹、口內灼熱、口臭、口內炎、咽頭痛、咽頭疼痛、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、黏性痰等。
▼如斯人は◎ミツワ含嗽錠を用ふべし▲
一、口腔粘膜の腫れた人 一、口中に熱のある人 一、口の臭い人 一、口內炎の人
一、咽頭の痛む人 一、咽頭加答兒の人 一、喉の痛む人 一、齒齦の腫れて痛む人
一、齒齦炎の人 一、扁桃腺炎の人 一、熱のある病の人 一、傳染病を豫防したい人
◎ミツワ祛痰錠
主要成分(抱水テルピン、吐根末、安息香酸アムモニウム、サリチオコール、アルテア根末) 定價(百錠入 金貳拾錢 三百錠入 金五拾錢)
適應 急性及慢性喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺尖加答兒、肺結核、肋膜炎、其他總て呼吸器病の爲痰の出る場合。
▼如斯人は◎ミツワ祛痰錠を用ふべし▲
一、感冒で咳嗽や痰の出る人 一、喉頭加答兒で咳嗽や痰の出る人 一、氣管枝加答兒で咳嗽や痰の出る人
一、肺結核や肋膜炎で咳嗽や痰の出る人 一、總て呼吸器の病で咳嗽や痰の出る人
一、痰が咯出し易したい人 一、痰が出るのを減らしたい人
◎ミツワ鎭咳錠
主要成分(メチーレンクレオソート、安息香酸カルチウム、フエナセチン、ブロームカンフル、アルテア根末) 定價(百錠入 金七拾錢 三百錠入 金貳圓)
適應 喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合。
▼如斯人は◎ミツワ鎭咳錠を用ふべし▲
一、喘息に惱む人 一、百日咳に苦む小兒 一、咳嗽の出る人
一、咳嗽が出て聲が嗄れる人 一、喉頭加答兒の人 一、氣管枝加答兒の人
一、痰の絡れぬ人 一、肺結核で咳嗽の出る人 一、肋膜炎で咳嗽の出る人
◎ミツワ結核錠
主要成分(メチーレンクレオソート、炭酸グアヤコール、燐酸キニーネ、枸櫞酸鐵、乳酸カルチウム) 定價(百錠入 金壹圓廿錢 三百錠入 金參圓卅錢)
適應 肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腸結核、腺病、百日咳其の他結核性の病症。
▼如斯人は◎ミツワ結核錠を用ふべし▲
一、肺結核や肋膜炎又は腸結核で ─咳嗽の出る人 ─痰の出る人 ─熱の出る人 ─胸の痛む人 ─呼吸の苦しい人 ─寢汗の出る人 ─下痢する人 ─貧血する人 ─身體の衰へる人
◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆
◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解毒錠
◎驅蟲錠 ◎淸涼劑 ◎人參錠 ◎復方人參錠 ◎鎭靜錠 ◎婦人湯藥
◎婦人坐藥 ◎治淋藥 ◎淋疾洗滌液 ◎點眼液 ◎鼻病液 ◎齒痛液
◎硼酸錠 ◎鎭痛液 ◎蟲刺液 ◎養毛液 ◎腋臭藥 ◎撒布藥
◎止痒膏 ◎皸膏 ◎座瘡膏 ◎頑癬膏 ◎凍瘡藥 ◎痔疾藥
小山田醫學士編 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。
全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)。取次販賣適當。副業として確實有望。登賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。
振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹼發賣元 東京橘町 丸見屋商店
ミツワ家庭藥は三越吳服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候
10.3

毛髮を漆黑且艶麗ならしむる
小平理學博士推獎 冷壓製頭髮用純椿油
冷壓 純粹 ◎ミツワ椿油
定價 大壜 金壹圓四拾錢 中壜 金八拾錢 小壜 金四拾五錢 內地以外は關税運賃を加ふ
ミツワ椿油は普通の椿油とは、全然違つた方法で製造されてゐるので、品質も亦他と異つて、頗る優良の特徴を有せる椿油で本邦人の毛髮の衞生と美髮とに、最も適合せるものである。
冷壓法 本品は他の椿油の製造法と異り、絶對に熱を加へず、强力なる壓搾機で搾取したものである。
純粹 些の混合物なく、搾取せるまゝの純粹である。
冷壓法で製造された純粹な椿油は獨りミツワ椿油のみである。
滲透性 毛髮の組織によく浸み込み毛髮の發育を助けて、赤毛、白毛又は裂毛、折毛になり易き髮を防ぐ。
不乾性 不乾性に富むを以て、毛髮は常に艶々しく、色に漆黑ならしめる。
滲透性と不乾性とは椿油の特徴であるが本品は冷壓法の製造なるが故に、完全に此兩特徴を具備して、毛髮の發育を助け艶澤を增し、毛髮を常に漆黑ならしむる理想的の頭髮油である。

MITSUWA
TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.
Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, andnourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.
Price 45 Sen. 80 Sen and 1.40 Sen
ミツワ椿油を基礎とせるコスメチツク兼用固髮附
◎ミツワ固煉油 定價 金貳拾錢
最寄に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)。振替貯金口座東京七一〇
登賣品目錄申込次第送呈。
ミツワ石鹼發賣元 東京橘町 丸見屋商店
9.1

口腔齒牙咽喉を淨め精神を爽快にし健康を增進す
◎ミツワ含嗽香水 定價壜入 金六拾錢
口腔は諸種の傳染性疾病に對する門戶で、吸氣食物飲料或は指頭食器酒盃烟管等あらゆる口に接觸する器物に依つて、多種多樣の細菌は間斷なく輸入されて此處に培養されるのである、口腔の汚穢を去り、病毒の感染を豫防するには含嗽に限る、含嗽の目的は口腔から咽喉の諸器官を淸潔に洗ひ、不淨なるもの、有害なるものを除き、兼て疾病に罹れる粘膜や組織に藥液の作用を及ぼさせるものである、それ故健康を欲するものは、少くとも朝起きた時、每食事の後、寢前、外出歸り等には此
◎ミツワ含嗽香水で含嗽して、口腔及咽喉の不潔を洗ひ去ることが肝要である、本品は殺菌防腐消毒の藥品に貴重なる芳香料とを、最新の學理を應用して、巧に調合したものであるから、能く含嗽の目的を完うし、香味高尙、口中を爽快ならしむると同時に、精神の爽快を促し、效果に於ても、趣味に於ても、遙に類似品を凌ぐ優秀の含嗽料である。
用法は至極簡單で、此ミツワ含嗽香水の數滴を淸水又は微溫湯の入つたコップに落して、ガラ〱ご含嗽すればよいのである、朝起きた時、食後寢前、外出歸り等には必ず含嗽すること、口中の隅々まで淸淨になり、優しい芳香が爽快な氣分を齎すのである。

(現品寫眞圖)
賣捌 化粧品店・藥店・雜貨店・
最寄に販賣店なくば本舖より直送す(郵券代用不苦)
東京市日本橋區橘町
◎ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇 振替貯金口座東京七一〇

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內
胃を健全になし食慾を增進せしむる
小平理學博士監督製劑
◎ミツワ健胃錠
主要成分(重炭酸ナトリウム、重質煅製マグネシア、次硝酸蒼鉛(詳細說明書記載)) 定價(百錠入 金貳拾五錢 三百錠入 金六拾錢)
適應 食慾減退、食物停滯、消化不良、溜飮、噯氣、嘈囃、胃部膨脹、胃部壓重、胃痛、惡心、嘔吐、胃酸過多、胃弱、神經性胃病、急性及慢性胃加答兒等。
「口が渇き、舌に苔がつき、食慾進まず、食ても味が不佳く、胃部が痞へて張り、或は又壓されるやうに重苦しく、噯氣が出て嘈囃がして、惡心く嘔吐を催し、時々胃部がシク〱と痛む慢性胃加答兒、即ち一口に胃病と稱へるもの。次に是等の症狀が尚一層劇しく、熱が出て頭も重く、身體も倦怠くなる急性胃加答兒、即ち俗に謂ふ食傷、次に僅少の食物を攝つても、消化ずに久しく胃の中に停滯つて居て、胃部が膨れて重苦しく、頭痛や眩暈などに惱まされ、夜間も安眠の出來ぬやうになる胃弱症。是等の胃病を治し、胃を健かにするには、處方公開のミツワ健胃錠を用ふるに限る。」
▼如斯人は◎ミツワ健胃錠を用ふべし▲
一、食餌の進まぬ人 一、消化の不良い人 一、食傷をした人
一、嘈囃のする人 一、嘔吐のある人 一、胃部の痞へる人
一、胃部の張る人 一、胃部の重苦しい人 一、胃加答兒に苦しむ人
右の他胃腸病に對するミツワ家庭藥四方
◎ミツワ消化錠
主要成分(ヂアスターゼ、パンクレアチン) 定價(百錠入 金四拾錢 三百錠入 金壹圓)
適應 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、其他胃腸障害、貧血、榮養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合。
▼如斯人は◎ミツワ消化錠を用ふべし▲
一、食過ぎた人 一、食餌の進まぬ人 一、種々の病氣で消化の不良い人
一、胃部の痞へる人 一、胃部の張る人
一、胃部の重苦しい人 一、產後で衰弱して居る人 一、病後で衰弱して居る人
◎ミツワ緩下錠
主要成分(フエノールフタレイン、複方甘草散) 定價(三十錠入 金拾五錢 百錠入 金參拾錢 三百錠入 金七拾錢)
適應 常習便祕、胃腸、腦、神經、心臟、肺等の病に因る便祕、其他便祕一般。
▼如斯人は◎ミツワ緩下錠を用ふべし▲
一、便通が無くて ─頭痛のする人 ─食慾の無い人 ─腹部の張る人
一、常習便祕の人 一、緩和な便通を得たい人
◎ミツワ止瀉錠
主要成分(次硝酸蒼鉛、タンニン酸アルブミン、沈降炭酸カルシウム、コロンボ根末) 定價(三十錠入 金貳拾五錢 七十錠入 金五拾錢)
適應 過度或は不良の飮食又は腹冷より起る下痢、急性傳染病以外の病に因る下痢
▼如斯人は◎ミツワ止瀉錠を用ふべし▲
一、飲過ぎて下痢する人 一、食過ぎて下痢する人
一、腹冷して下痢する人 一、下痢して腹の痛む人
一、下痢して腹の鳴る人 一、裏急後重に苦しむ人
◎ミツワ制酸錠
主要成分(重炭酸ナトリウム、重質煅製マグネシア、酸化マグネシウム、硼砂末等) 定價(百錠入 金貳拾錢 三百錠入 金五拾錢)
適應 酒の惡醉、酒の過飮、宿醉、菓子類の過食、噯氣、嘈囃、溜飲、食物停滯、消化不良、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、食慾缺乏、急性胃加答兒等。
▼如斯人は◎ミツワ制酸錠を用ふべし▲
一、酒に惡醉した人 一、酒を飲過ぎた人 一、宿醉した人
一、菓子など甘い物を食べ過ぎた人 一、嘈囃のする人
一、溜飲の起る人 一、食慾の無い人 一、嘔氣のある人
◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆
◎解毒錠 ◎驅蟲錠 ◎淸涼劑 ◎解熱錠 ◎祛痰錠 ◎鎭咳錠
◎結核錠 ◎人參錠 ◎復方人參錠 ◎鎭靜錠 ◎婦人湯藥 ◎婦人坐藥
◎治淋藥 ◎淋疾洗滌液 ◎點眼液 ◎鼻病液 ◎齒痛液 ◎含嗽錠
◎硼酸錠 ◎鎭痛液 ◎蟲刺液 ◎養毛液 ◎腋臭藥 ◎撒布藥
◎止痒膏 ◎皸膏 ◎座瘡膏 ◎頑癬膏 ◎凍瘡藥 ◎痔疾藥
小山田醫學士編 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。
全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)。取次販賣適當。副業として確實有望。登賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。
振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹼發賣元 東京橘町 丸見屋商店
ミツワ家庭藥は三越吳服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候
(10-4)

積銀破綻影響

【大阪電話】二十九日朝から支拂停止した京都の日本積銀行は同行常務取締役で堂島米穀取引所理事長たる高倉藤平氏の失脚から破綻に至つたもので支拂停止期間は二十日間であるが同行資本金五百萬圓拂込百八十五萬圓に對し十月末の貸出高は九百萬圓で預金高は二千萬圓の多額の事とて影響は相當に大きい

破綻原因は大阪關係

同行の内容につき高橋山口銀行支店長の談に依ると積銀銀行本店專務取締役□□氏は明治大學出身で資産數十萬圓を有し銀行家として頗る堅實の選りの人である、從つて營業方針は至極眞面目であつて貸出は堅實であると共に預金も高い日歩を出すやうな事は無い、今回破綻は全く意外だが預金二千五百萬圓の内千五六百萬圓は本店、大阪は八九百萬圓に過ぎぬから原因は大阪關係であらう、聞く所に依ると取締役高倉氏の持株投げ出から噂を生んで取付けに會つたらしいが是が事實とすれば積銀銀行自體に破綻を生じたのでなく取締役關係に依るものであるから案外早く整理が付くだらう

過剰持越米と來年度需給

十一月一日現在全國在米高は七百二十七萬七千六百石と發表せられ前年同期の八百十五萬石に對比して約九十萬石の減少である則ち前年が不作で自然本年に於ける供給量が減少した事は勿論であるが一面未曾有の大豊作を豫想せられながら北後の遲作で早稻の如き主産地である北陸地方の作柄が著しく不良で新穀の減收も一因を爲して居る而して來年度の需給關係を考ふると十一月現在全國在米七百二十七萬石本年收穫高第二回豫想に大なる違算なきものとして六千六十萬石あるが此内既に在米數を差引くと今後の收穫高は五千七百萬石となり之に朝鮮米三百萬石臺灣米八十萬石乃至百萬石の移入を可能とすれば來年度の總供給批は六千八百萬石内外で端境期迄の消費高を六千三百萬石とすれば差引六七百萬石の過剰持越米を生ずる譯である

郵船配當可決

【東京電話】日本郵船は年一割五分配當案を可決したり

京電繼續事業

京城電氣株式會社にては十一年度より十四年度迄四年間繼續事業として別項の如く總額三百四十四萬三千四百圓を計上せるが十一年度の内配電擴張費十五萬圓は既に支出せり尚十二年度より十三年度に亘り本社營業所及び車輛費六十八萬六千五百圓十三年度より送電線路費二十三萬六千圓、十四年度より軌道布設費十四萬圓を計上しあり其内容次の如し

科目	大正十一年度	大正十二年度	大正十三年度	大正十四年度	計
發電所擴張費	九六,〇〇〇	五五五,〇〇〇	一,一四〇,一〇〇	……	一,八〇一,一〇〇
配電所増築費	一四〇,〇〇〇	一五一,〇〇〇	七〇,〇〇〇	……	三六一,〇〇〇
本社增築費	……	三二一,五〇〇	……	……	三二一,五〇〇
送電線路費	……	……	二三六,〇〇〇	……	二三六,〇〇〇
車輛費	……	三六七,五〇〇	三六七,五〇〇	……	三六五,〇〇〇
軌道布設費	五五,〇〇〇	……	……	一四〇,〇〇〇	一九五,〇〇〇
計	二九一,〇〇〇	一,三九五,〇〇〇	一,八一三,六〇〇	一四〇,〇〇〇	三,四四三,四〇〇

京取今期配當

京取の今期配當に就ては一般に一割五分乃至二割説が唱へられて居たが今期も既に三十日前場取引を以て終結を告げ數日中には的確に配當率の判明を見るのであるが今期總明出來高の激増を來した結果、營業費も幾分見直すに至り一割八分の配當は可能であると觀られて居る

朝鮮製糖事業

大日本製糖監査役　岡村左右松氏談

大日本製糖會社監査役朝鮮製糖會社長岡村左右松氏は京城通過平壤に赴きたるが其談に曰く
今回は大阪、大里、平壤の日糖各分工場を監査し且朝鮮甜菜の栽培狀況を視察する爲の旅行で一兩日中に京城に引返し二三日滯在の豫定である日糖平壤工場は元朝鮮製糖會社として營々の創立したもので甜菜糖を製造する設備を整へて居るが不作状況、物價暴騰の際に建築したので工場建築費に五百萬圓を要し恐らく朝鮮に於ても斯かる完備せる工場は無い創立當時は甜菜を以て製糖するに十五圓を要し、消費税に五圓、營業費に五圓、利益が五圓と採算することが出來た、其の當時甜菜の如きも一段歩二十圓位に工場敷地十五萬坪も實は東拓と折衝を重ねて一坪三十錢で手に入つたのである然るに會社創立後財界好轉して諸物價暴騰し百二十五萬圓拂込の會社にて同社も出來ぬので大日本製糖會社と合併して今日の狀態を續けるに至つたのである、甜菜糖の如き國家工業は國家の努力に待つ所頗る大にして糖分の如きも其努力によりては向上せしめ得るものにして明治二十三年頃私が北海道に居た當時北海道に於て甜菜の含有糖分は百分の十內外なりしが獨逸では當時百分の十二內外であつた、處が三十年を經たる大戰前に獨逸甜菜の糖分は十七パーセントに向上した、甘蔗は糖分を增すこと困難にして植付面積の增加によりて收穫を增すの外ないが甜菜は糖分を增し得るを以て多收の餘地に

面積を增大

するを要せぬ、朝鮮に於ける甜菜の糖分は不同甚だしく百分の五乃至百分の十二に亘りて時々今年の如き水害ありて收穫に影響甚だしきも將來糖分を增すことは土民の向上によりて如何樣にもなり朝鮮の製糖事業は將來頗る有望にして今日は粗糖の精製によりて辛ふじて經營を保ふて居るが甜菜製糖にて經營し得べき時機も來であらう

京取重役會

京取市場にては十二月五日重役會を開き今期決算に付協議し大體の配當率を內定する由

京信重役會

京信會社にては十二月六日重役會を開催し今期決算に關する協議を爲し配當率を內定する由

商品市況（三十日）

肥料類（頗る閑散）稀に遞信所よりの注文を見るのみにして殆ど閑散となり一方先物手當も極めて僅少の取引があつたのみで纏つた

鮮魚

（昂進）入荷尠なく實需買人氣のため一般に昂騰を示し高きは七八圓より低きは一圓方の高値唱へなるが車海老などは廿圓方の下落を見たるは比較的出廻り多きためである其の成行相場左の如し（十貫に付）
▲鯛六十圓▲小鯛五十圓▲車海老百二十圓▲も海老百圓▲小海老二十圓▲いせ海老五十圓▲ぶり三十圓▲平すゞ二十五圓▲鰆十二圓▲鯖三十五圓▲ぼら二十圓▲あなご十四圓▲平目二十五圓▲たこ十二圓▲牡蠣三十圓▲鮑二十五圓▲赤貝十圓▲ちぬ二十圓▲しやけ八圓

綿絲布

（稍軟）阪地今一段引立たざるも市中在荷薄にて實需筋引續き買進み氣配手堅く其の中値相場左の如し
（13）廿番六十錢▲金巾二百六十六圓▲九重二百五十六圓▲大エ一二百四十六圓▲金剛山二百二十五圓▲金閣二百二十六圓▲双鶴百八十五圓▲細布飛犬百圓▲晒金布進軍十三圓▲世樂島十二圓▲綿綿屬面(16)二百二十圓▲金鼎十三圓▲双女(13)二百十四圓▲晒木棉竹一圓五錢

疊表類

（稍軟調）昨今迄三備物を通じて茲一體に軟弱氣配である一般財界の不況が飽迄祟つて入氣を崩して居る結果實行は例年に比し著しく減少して居るし大體他物價に比し割高と云はれた本品の事とて相場も前報から見ると幾分低下して標準物としては晋廸九山十枚當り十四圓七十錢九日並十三圓五十錢並は十八十錢九日早島物並十三圓七八十錢見當である併し先行此の低落に見込難く例年農繁期間には相當の織府へをなして製供の調節を計るの慣習であるが本年は不景氣風に前途を顧念し製織を手控へて居る形跡があるから行先は一圓乃至二圓方の引締を豫想して居る

洋藥類

（入氣安）效許不需要なるに本年は財界不況の反映で來る今明は相場は漸次下向き叉復總體に先づ模樣でありて從來輸入品の時期であるだけの警戒を加へて居た結果在荷が餘り潤澤でもないから先づ保押はあるまいかと見受けられる又和漢藥も元來洋藥の不味を共に下押は致し方はあるまい

雜記帳

▲最近各地に於ける金融狀況は好いやうだ、是れは成績の緩和されて來た證據で不況くと云ふ一方では放資口を捜してゐる有樣▲中鮮殖銀理事の觀測に依ると前途は驚く可きいがこの狀態で行たら來年三月頃には金融がズツト緩むし自然景氣も立直るだらう▲先づ今年の歳末はコールの狀態から考へても無事通過は疑ひあるまいとの事▲最近の不渡り手形を見ると料理業とか花柳界方面が大分多いやうだ▲是は云ふ迄も無く消費節約の宣傳と不景氣の祟りで花柳界方面の潤ひが尠くなつたからであらう▲京信と京取の合併說を唱へる者もあるが果しの可能性があるだらうか

日銀帳尻（廿八日）

發行高	一,一六一,一四一,〇〇〇
正貨準備	一,〇六七,二四六,〇〇〇
保證準備	九三,八九五,〇〇〇
貸出高	二六三,〇五三,〇〇〇

朝鮮銀行券（廿九日）

發行高	九四,一三四,一八二
正貨準備	三二,一五五,三八八
保證準備外發行	一一,九七八,七九三

內地金利（二十九日）

	東京	大阪
コール	二五,〇	三一,〇
無條件	二八,五	二〇,〇〇
翌日物	……	……
月越物	……	……
六十日物	二六,〇	二六,〇〇
普通割引歩合	二七,〇	二四,〇〇

株式（三十日）

現株中値出來値

銘柄	前場 寄	前場 引	後場 寄	後場 引
安取	……	……	……	……
仁取	一三三・〇〇	……	一三三・〇〇	……
同新	四一・〇〇	……	四一・〇〇	……
京銀	八九・〇〇	……	八九・〇〇	……
同新	三一・五〇	……	三一・五〇	……
朝銀	四九・一〇	……	四九・一〇	……
同新	三一・〇〇	……	三一・〇〇	……
殖銀	三一・五〇	……	三一・五〇	……
商銀	四四・五〇	……	四四・五〇	……
同新	五一・五〇	……	五一・五〇	……
漢銀	……	……	……	……
同新	九・〇〇	……	九・〇〇	……
鮮銀	三六・五〇	……	三六・五〇	……
東拓	五〇・〇〇	……	五〇・〇〇	……
同新	二四・〇〇	……	二四・〇〇	……
朝土	二七・五〇	……	二七・五〇	……
朝紡	二一・五〇	……	二一・五〇	……
滿毛	八・〇〇	……	八・〇〇	……
京電	三六・五〇	……	三六・五〇	……
電興	一五・〇〇	……	一五・〇〇	……
金剛	一五・七〇	……	一五・七〇	……
朝鐵	二五・〇〇	……	二五・〇〇	……
殖鐵	五・七〇	……	五・七〇	……
中鐵	三三・〇〇	……	三三・〇〇	……
同新（後前）	七・〇〇	……	七・〇〇	……
滿鐵	一〇七・〇〇	……	一〇七・〇〇	……
同新	……	……	……	……
東亞	……	……	……	……
同新	一・五〇	……	……	……
京信	二七・六〇	……	二六・〇〇	……
同新	一〇・七〇	……	一〇・七〇	……
現信	……	……	……	……
朝信	七・一〇	……	……	……
穀信	……	……	……	……

乙の部

銘柄	寄	引
安取	一六・七〇	……
半取	……	……
大新	……	……

當日取引

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	四五・五〇	四五・七〇	四五・八〇	四五・五〇
京取後	四六・〇〇	四六・二〇	四六・二〇	四五・九〇
仁取前	二二・一〇	……	……	……
仁取後	……	……	……	……
同新前	四一・〇〇	四一・二〇	四一・二〇	四一・〇〇
同新後	四一・五〇	四一・五〇	四一・六〇	四一・三〇
大新前	八八・〇〇	八八・二〇	……	……
大新後	八八・〇〇	八八・二〇	八八・二〇	八八・〇〇
東株	……	……	……	……
鉄鋼	……	……	……	……
中鐵	……	……	……	……
拓殖	……	……	……	……
安取後	一六・〇〇	……	……	……

大阪株式

銘柄	三十日前場寄付	二十九日後場大引
大株	一〇〇、六〇	……
同新	八一、八〇	……
郵船	八五、九〇	……
同新	二九、九〇	……
商船	四二、〇〇	……
同新	一〇、七〇	……
鐘紡	二七八、一〇	……
同新	二六一、〇〇	……
東紡	一〇九、〇〇	……
銘柄	前場大引	後場寄付
大株	一〇〇、六〇	一〇一、七〇

日歩

京取二十錢仁取四十五錢仁新二十五錢朝紡逆五錢安取十錢大新五十錢

算定

京取四五、五〇仁取百十一圓仁新四十一圓朝紡十一圓安取十八圓五十錢大新八十一圓

手振

▲京取短期賣方白井、田中、坂田、趙、方奎、川崎、新田、閔、金秀、買方櫻谷、中村、市川、洪閔、池田、北村、橋下

歩み

▲京取短期四六、八〇　九〇、七、〇〇　一〇　四〇　一〇　二〇　一〇〇　三〇　四〇　三〇　二〇　六、七〇（大引）

後場小反發

前場小戻しの氣先き後場大阪の小確りを入れ短期京取は四十六圓八十錢と九十錢高に寄り付跡橋下の買煽りにヂリヾ高く七圓十錢迄昻げたが高値は警戒されて六圓七十錢と押し結局圓十錢高仁取新は百十四圓十錢と高く同新株は六十錢高安取は十八圓八十錢の一本大新は三十錢高週間は鮮銀、殖銀、商銀新京信丸新等變らざる値にて小口手合あり概して見送りに引

手振

▲京取短期賣方中村、北村、有田、市川、閔、李實、趙、田中、新田、川崎、買方南、塚野、櫻谷、方奎、橋下、犬島、▲仁取新株短期賣方新田、市川、北村、買方中村、犬島、南、▲大新短期賣方坂田、村、市川、新田、買方櫻谷、橋下▲東亞新賣方南、買方新田、▲丸信賣方坂田、南、買方洪股、南、▲朝信賣方、新田、買方北村、方奎

歩み

▲京取短期四五、三〇　五〇　六〇　七〇　六〇　七〇　八〇　九〇　六、〇〇　五、九〇〇（大引）

前場戻る

大阪落付模様

昨前場大阪の暴落に小恐慌相場を演じ後場大阪の落付模樣を入れて一服模樣に打止めだ氣先今朝は大阪大新七十九圓五十錢の小戻しを入れて商状捗々しからざりしも諸株一齊戻しに打止めた即ち短期京取は四十五圓三十錢と五十錢高に寄付跡五十錢より十錢刻みに六圓ドタ迄返し大引五圓九十錢と打止め一圓ドタの一新株は四十一圓ドタと寄り三十錢十錢と昻げ大引四十錢と押し八十錢高大新は大阪高に八十一圓ドタの一本にて五十錢高仁取安取紡は出來ず週間物は東亞新一圓五十錢丸信十圓九十錢朝信七圓二十錢と各一本に引短期週間を通じ概して測内に引

安東株式

	寄付	大引
○廿九日後場 安取 當先	一八、六〇 一八、七〇	一八、六〇 一八、七〇
○三十日前場 安取 當先	一八、三〇 一八、三〇	一八、一〇 一八、一〇

鎮平銀

	寄付	大引
○二十九日後場 當限 先限	一二五八 一二六一	一二六一 一二六四
○三十日前場 當限 先限	一二六二 一二六二	一二五七 一二五七

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
○三十日前場 大新	七九、五〇	七九、四〇
鐘新	二七〇、五〇	二七一、三〇
天取	……	……
○三十日後場 大新	八〇、七〇	七九、九〇
鐘新	二七二、五〇	二七一、五〇
天取	……	……

銘柄	寄付	大引
同新	八一、一〇	八一、六〇
郵船	八六、四〇	八七、〇〇
同新	二九、六〇	二九、八〇
商船	……	……
同新	……	……
鐘紡	二七八、四〇	二八〇、二〇
同新	二六一、〇〇	二六二、五〇
東紡	一〇九、五〇	一〇九、六〇

出來高

▲甲部四百九十枚累計二十四萬三千八百二十枚▲出來ず甲二萬一千二百八十八枚▲短期五千百七十枚累計七十五萬七千八百九十枚

代用價格改正

京取市場にては仁取新株及朝新株の代用價格を左の如く改正し三十日後場より實施した
仁取新株　金三十圓也
朝信株　金四圓也

今期總出來高

今三十日前場取引を以て締切つた京取市場の總出來高は週間取引甲部十四萬三千八百八枚同乙部二萬一千二百八十八枚短期七十五萬七千八百九十枚にして前期出來高に比し甲部は十六萬百九十八枚乙部は二千五百十八枚を各減少し合計に於て五十七萬五千八百五十二枚を減少した

期末短期喰合

京取市場今期々末短期取引喰合左の如し

▲京取短期
取組高　六、八五〇
賣方有田五五〇、洪股四〇、櫻谷七〇、川崎一、一〇〇、方奎九〇〇、橋下一〇〇、井口一〇〇、白果二五〇、金秀二〇〇、閔二〇〇、池田七三〇、市川二一〇、九〇、過剩六九〇、坂四二〇、金龍八〇、田中一〇、犬島六〇、洪閔四〇〇、李實五〇、塚野三〇〇、中村九〇、北村五〇〇、新田三〇〇、中津留一〇〇、南二五〇、
▲仁取短期
取組高　三、三六〇
賣方有田四〇〇、田中一〇〇、犬島一〇〇、北村一八〇、方奎一三〇、市川四〇〇、趙一〇〇、過剩二〇〇、南二二〇、
一七〇
方首池田六六〇、白井三〇〇、金龍二〇〇、洪股三〇〇、李實二〇〇、宮野三五〇、中村二五〇、川崎二四〇、新田一〇〇、井口一〇〇、橋下一〇〇、白果五〇〇、閔一二〇
▲安取短期
取組高　二、四六〇
賣方田中四二〇、犬島四七〇、過剩八八〇、川崎、三八〇、方奎三一〇、中村五〇〇、買方金龍四九〇、北村五〇〇、井口五〇〇、金秀三〇〇、白果一六〇、閔七六〇、南一二〇、市川八〇〇超五〇〇外十店、坂田一

京取眼先如何

前日突發的の悪材料に依つて更に崩落した相場も昨後場から今朝にかけて多少の戻りを見せるに至つたが四囲の市情と人氣の點から考察し更に京取の採算上からまだ相場は下げると思はれるのであるが之れから下げたとしても下値が左程深いとは思はれぬから遊資家は弗々買下るつもりで買出動の時期ではあるまいかとの說もある併し採算上からの先値は三十七圓五十錢を目標として進むべきものであるから先づ株の利廻りとなるのであるが今の所の出現すべきものと見て五圓五十錢が一割五分の配當と見て先づ張つて買ふ事は出來なからうが今の値頃から七八圓の差であるから遊資家は平均買に今から買つて出ても早はきるまいと唱へて居る一方強氣とされる時に共相場は實現するもの説に依ると三十七圓五十錢を目標であるから必しも弱氣の云ふ所までは落ちるものではないと共に目先暴く悲觀的觀察もあつて稍もすれば年末準備の整つた後の安心相場が出現するであらう四圍の事情も高倉事件の一巡すれば落付くし銀行も個人も早くから警戒に警戒を重ねて來て居るから一變して春高擬觀する者もあり悲觀的の如く一般銀行も個人も悲觀して居るが已に悪化の仕樣で居る然らば目先は如何と云ふに高倉の事件が一層持つて行く事は確かであると唱へて居る然らば目先は如何と云ふに高倉も一寸安定模樣を入れて居るか今日から十二月半ば迄は越年の準備期間であるから共間は大した事はなく現に今朝は京取も一底の裡に今一段の安値となるであらうが越年準備も整つた十五日以後になれば金融界も共他も惡ければ惡いなりに安心氣分となつて所謂年末相場を現はすと云ふ事にみるであらうつまり下旬は高いと觀られて居るが之れとても財界に新規の材料でも出ない限り高いとしても大した事はあるまいと觀られて居る

仁川期米況（三十日）

前場更に閑散

天候晴大阪地の不動に活氣を殺かれた場面は昨後場二十圓四五十錢處の手堅き持合に打止めしが今朝阪地傳へたるも納會當日の事とて小口賣方の引物多く立合へば中出來さりしも先二十圓五十錢と逆に高寄りせり
▲第二節　中出來ず先四十錢と始めしも押目は小口賣方の引物多く五十錢と跳返し一錢と引
▲第三節　中出來ず大阪三節三十錢の小戻しに先五十五錢に始め四錢と小弛みせしも賣方の引物に九錢と締り六錢と引
▲第四節　中出來ず先五十六錢八錢の持合ひに引
▲第五節　中二十圓六十三錢先五十四錢に始め六錢と締りも跡買氣薄く五十錢と弛みに引
▲第六節　中六十錢先五十錢に始めしか大阪終三十八錢の高移りに七錢と締りて納會せり

双方解商内

今前場は納會當日の事とて新規乘り出し人のないのと阪地の持合ひを受けて二十圓四五十錢摘みで双方解商內の形で納會を告げたが然し賣方にはⓐを根據とせる強氣一派が依然一の賣玉を固持し其の上ⓐより鳳凰石の買玉が現はれ中限に廻して雌雄を決せん意氣込みで あるとか之れに對する買方は豐の六千五百石の五千百石丸中の四千石等で之等の本據は主に京城方面や釜山群山地方の正米筋が多い樣である

新甫内氣配

十二月一日發會の新期年の二月限は正米との採算を本位に買買すべき月なれば五六十丁內外の上鞘發會が至當なるも何樣本年は豐作氣分が先入主となれる折柄なると且つ金融逼迫の關係もありて兎角買方の氣勢上がらざる際にもあり同鞘か若しくば一二十丁處の上鞘見當の唱へが最も多い樣である

後場例休

米界餘聞

顔振れの揃ふた阪地賣方主力の結束が緩みかけて島合の衆と云はれた買方が大國結で組織した樣にいくら頭氣が強くないといつてもピクとも動かない、之れを強氣側では大勢の然らしむる處だと逆撲喰ふて居る向があるものと安心して居る樣であるけれど何れにせよ目下の正米情から察すると阪地の鮮派も弱りに悉し爲めの從みで正米の出廻りが增加して來たら早晩賣方主力に叩かれて買込んでは見たがしまでのやうに手輕く抛けないので今更引くに引かれずさりとて籠城を試みるには朝安の鮮米を買付けても約二圓切りの失費は免れないと云ふ痛し痒しのジレンマに陷つて居る觀があるる此の勝負の鍵は今の處位いか昨今の如き一時的の出廻りが農家の懷を余儀なくせる結果だとすると賣方が豐作と財界不況の觀子に乘つてお百姓を余り絞り過ぎた嫌ひがある丈▲或は之れ迄に儲けた金の一部を吐き出さなくちや納りがつかないかも知れんと他人の痛痒を頭痛に病んでる玄人筋もあつた

前場公定値

	○三十日前場	廿九日後場
寄付	二〇、五〇	……
止値	二〇、五七	……
高値	二〇、五九	……
安値	二〇、四〇	……
一節	二〇、五〇	……
二節	二〇、四九	……
三節	二〇、五六	……
四節	二〇、五七	……
五節	二〇、五四	……
六節	二〇、五五	……

取組高
當限 中限 先限　千五百石 二萬千六百石
値段 當限 中限 先限　二〇、六〇 二〇、五五
出來高　五萬五千八百石
累計　五五五九六〇〇石

年末が見物

十一月は周知の如く材料薄と双方の目算にて目立つた變動もなく結局大餘石の取組を以て當限に廻され各仲買の懷內に角として阪地の中限は依然十六萬五千萬石以上に達して居る玉を合算すると非常に持合に推移して來たが當市場は見方共抜目なく陣容を整へて徐ろに戰機の熟するのを待つて居るが果して何れに局面の展開を見るかは今後の成行きに徵する外ないが茲まで双方腰入深く乘出して居る以上來月の如く共十二月は　年餅搗き相場と云はれて人氣の作用に依り相當の波瀾曲折を繰返すべき月であるのと阪地の賣玉が現在右の如き大阪組を同持して居る年末相場であるから本年は特に一般から注目されて居る今後の正米次第にては目覺ましい一番戰は免れなからうから當市場も其の餘波を以つて興味ある場面を見せるであらうと期待されて居る

各地受渡高

昨二十九日の前場を以つて納會を告けたる各地當限の受渡高受渡値段は左の通りである

地名	受渡石數	受渡値段
大阪	三三八〇〇石	二四三六
東京	九〇〇〇	二八一三
兵庫	一一〇〇〇	二四一〇
名古屋	六三〇〇	二四一七
金澤	四〇〇	二四三八
高岡	二四〇〇	二四六八
桑名	二二〇〇	二三八七

賣買差引殘

賣方		買方	
ⓐ	二一〇〇〇	ⓗ	六〇〇〇
ⓕ	一五〇〇〇	Ⓐ	二〇〇〇
ⓚ	三、八〇〇〇	ⓣ	一六〇〇〇
丸大	六〇〇〇	カ	三三〇〇〇
丸三	四〇〇〇	丸	九〇〇〇
丸中	二〇〇〇	ⓜ	四〇〇〇
丸中	四〇〇〇	一	一〇〇〇
		ⓞ	一〇〇〇
		豐	一七〇〇〇

京城穀物

（眼先一般に安へながら末端取引は安直出廻り筋の如くならず茲荷主は安値賣り難りの一面精米筋は高値買煽りの振合ひにて人氣は變らず三等合格丸キ二十一圓七十錢地摺玄米殼良都九圓五十錢七厘神力五十錢花米同七二十一圓五十錢穀良五錢七厘神力五十正錢五厘處の持合ひを唱へ双方互に成行き傍觀の態である

正米現物

延

十二月中限二一三、二一三　▲十二月末限二一一三二　▲一月中限二一三一

大豆

大體が賣氣不振の上に滿洲產豐作安の折柄にも あり移出口は採算の餘裕尠なき模樣なるも降雪後の出廻り薄によりて安値には買物乏しく必需口は自然買人の強腰に引かゝる傾きあり然し前納物は略ぼ一巡したる模樣なれば元より高値には買人なく相場は京元鑛物十三圓三四十錢見當の持合ひなるも眼先何となく一押しの形勢である

仁川正米

定期持合ひに活氣乏しく今朝は三等合格二十一圓八九十錢地摺玄米十九圓九十錢穀六錢二三厘見當にて弗々出來して居る

釜山正米

產地よりの出廻り益々多く目下賣物嵩み後品止めの姿にて又復二三十錢の下押しを告げ穀良都二十二圓七八十錢神力廿二圓三十錢處にて七千個出來した
延　十二月中限二十一圓五十五錢▲十二月末限二十一圓十七錢▲一月中限二十圓九十五錢より九十九錢

群山正米（三十日）

大豆　引續き持合ひて動かず十三圓五十錢にて五百個の手合せがあつた
晴現物二十二圓七十錢十二月末限二十一圓二十三錢一月中限二十圓十八錢出來高八千二百石（三十日）

大邱正米

一月中限二十圓二十五錢（三十日）

東京期米

○三十日前場先限		日後場
先寄	二六、〇〇	……
二節	二六、九	……
三節	〇九	……
四節	〇四	……
五節	〇八	……

大阪期米

○三十日前場		日後場
當寄	納會	納會
止め	納會	納會
中寄	二四、一六	……
止め	二四、二九	……
先寄	二四、二二	……
二節	二四	……
三節	三〇	……
四節	三一	……
五節	三二	……
六節	三一	……
七節	三〇	……
八節	三八	……
九節	三五	……
十節	三六	……

兵庫期米

○三十日前場		日後場
寄付	二四、〇〇	……
止め	……	……

下關期米

○三十日前場	寄付	止め	日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	二四、二三	……	……	……

各地期米

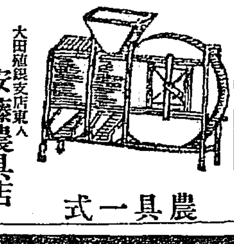
○廿九日後場止め

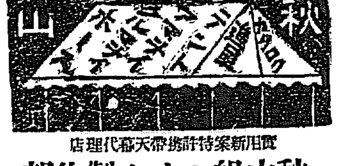
東京	二五、九五	大阪	二四、四五
兵庫	二四、〇〇	下關	二四、二〇
桑名	二三、七三	名古屋	二四、三四
熊本	二四、〇五	金澤	二四、二八

大阪三品

休會

倫敦銀塊相場未著米棉二十錢高


大田殖銀支店東入
安藤農具店
農具一式

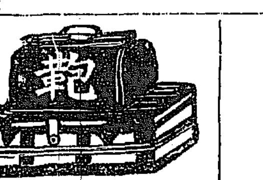


實用新案特許帶天幕代理店
秋山組トイシ製作部
朝鮮銀行前　電話（一二番）三山社

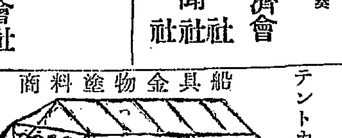
仁川
上城酒造場

MITSUWA
TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.
Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.
Price 45 Sen. 80 Sen and 1.40 Sen

毛髮を漆黑且艶麗ならしむる
小平理學博士推獎　冷壓製頭髮用純椿油
冷壓純粹　ミツワ椿油
定價　大壜金壹圓四拾錢　中壜金八拾錢　小壜金四拾五錢　內地以外は運賃實費を加ふ
ミツワ椿油は普通の椿油とは、全然違つた方法で製造されてゐるので、品質も亦他と異つて、頗る優良の特徴を有せる椿油で、本邦人の毛髮の衛生と美髮とに、最も適合せるものである。
冷壓法　本品は他の椿油の製造法と異り、絶對に熱を加へず、強力なる壓搾機で搾取したものである。
純粹　些の混合物なく、搾取せるまゝの純粹である。
冷壓法で製造された純粹な椿油は獨りミツワ椿油のみである。
浸透性　毛髮の組織によく浸み透り、發育を助けて、赤毛、白毛、又は裂毛、折毛になり易き弊を防ぐ。
不乾性　不乾性に富むを以て、毛髮は常に艶々しく、色に漆黑ならしめる。
浸透性と不乾性とは椿油の特徴であるが本品は冷壓法の製造なるが故に、完全に此兩特徴を具備して、毛髮の發育を助け榮養を增し、毛髮を常に漆黑ならしむる理想的の頭髮油である。
ミツワ椿油を基礎とせるコスメチツク
ミツワ固煉油　定價　金貳拾錢
最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。振替貯金口座東京七一〇
賣品目錄申込次第送呈。
ミツワ石鹸發賣元　東京橋町　丸見屋商店



製造販賣
京釜線大田
朝鮮皮具製造合資會社
電話長二六〇番　振替京城九八七〇番
卸小賣


船具金物塗料商
テントカバーベルト
近江帆布會社特約店　寫眞用テントベルト　原料トシテ其他最モ廉價ニテ提供可仕候
株式會社近江帆布一手特約店
ポンプ機械
仁川府本町
村谷吉藏商店營業部
電話長五六番　振替京城五九一番

模範全乳
▲李王職御用　▲鐵道病院御用
東亞牧場
太平通生藥局主人營

朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
新田帶革
京城南大門外　白神洋行支店

露國避難民救濟演藝大會

第一日

十二月二日午後六時　於京城劇場　會費一圓
一、手踊　京城の四季　三筋芸妓出演
二、素踊子　望月　同
三、筑前琵琶　鬼と龜　岡村旭龍　賀村旭枝
四、同　小野鵬潭　法龍山　永井旭美
五、メトロ映畫　ロミオとヂュリエット　全七卷　解説者　西野天郷　生駒天留

第二日

十二月三日午後一時　於京城公會堂　會費五十錢
司會者　宮木一霜檢校
箏曲尺八師匠數十名出演
演奏曲目　三十三番

第三日

十二月四日午後六時　於京城公會堂　會費一圓　學生五十錢
スミス博士夫妻及アーノルド氏ヲ中心トセルミュージック倶樂部
京城樂友會管絃團
河野孝義氏ノ組織セルマンドリン倶樂部
演奏

主催　露國避難民救濟會
後援　朝鮮新聞社　京城日日新聞社　京城日報社

懸賞當選小說

朝鳴る半島 (102)

馬場明作
鶴田吾郎畫

義絕 [二]

鐵一夫婦は、その夜は、平壤の安い朝鮮人の旅館に泊ることにした。ステーションを出ると、風は一層激しくなつた。玉姫は吹き倒されさうに思つた。に會つた鐵一は、鐵一に抱かれた時は、

『とうちやん、とうちやん……』

と云つて喚んでゐたが、そこの驛の廣場に出ると、寒さに驚いて泣き出した。

『そんなに、今から寒がつちや、困るなあ』

と、鐵一も云つて、困つてゐた。驛の前から、二三丁目と賑い通りを行くと、左へ折れる横町があつた。そのあたりは、まだ人家が、ぽつりぽつりとあるのみで、それも、朝鮮人の家數が多かつた。どこでも、もう寢てゐるらしかつた。

鐵一夫婦は、その横町を歩いて行つた。鐵一が絕えず泣いて困つた。

『おゝ、よしよし、今に、溫かいとこへ、つれて行つてやる』

と、鐵一は云つた。

『お饅頭を賣つてゐる家かどう云ふものかないのでせう。それで持つて來たお菓子ばかりたべてゐたものですから、お腹が空いてゐるんでせう……』

と、玉姫は後から歩きながら云つた。

『さうかい、それは可愛想だつたね』

……よし、よし、すぐおいちい御飯をあげるよ』

鐵一はまたかう鐵一に云ひ聞かせてゐたが、いつしか彼は彼の心の寂しくなつて來るのを覺えた。

『おいちい御飯をあげるよ……』

さう云ふ自分の聲にも、また恐らく玉姫の聲にも——それは一家の全財産である。——いつまでその『おいちい御飯』をこの可愛兒に與へるだけの餘裕があらうと、鐵一は思つた。玉姫がちよつと語つたやうに、もし鐵兒が京城にゐないとすれば、もう緊みの綱は全く切れてしまつたのである。今はもう架橋の鐵が響くぐらゐを恐へてゐる時ではない。親子三人が、切迫詰つた飢の問題である……鐵一はかう思ふと、自分の足の歩みもしどろになつて來るのを覺えた。

『かあちやん……かあちやん……』

鐵一はまだ泣きやまなかつた。

と、あとからとぼ／＼とついて來る玉姫の方へ捻ぢ向いて泣きやまなかつた。それを聽いた玉姫は、切なさうな聲で、

『鐵ちやん、しばらく待つて頂戴な、かあちやんはね、きい／＼が惡いの。よ、かあちやんはね、もうこゝへたをれさうなのよ……』

と云つた。夫婦はもう四五町も歩いた。すると、そこに、ずらりと朝鮮人の家が並んでゐた。低い軒に、『歩行客主』とした旅籠屋の看板が出てゐるのが、夜目にも見えた。そのあたりは、枯柳があちらにもこちらにも、病み果けた人のやうに、立つてゐた。その陰に旅籠屋があつた。鐵一はいつかこゝで泊つたことがあるので、見當をつけてやつて來たのであつた。

とある一軒の家の戸を、とんとんと叩いた。そして泊りに來たのだと云つた。開けさうにもなかつた。また叩いた。それでもまだ開けない。飽きずに大きく叩いた。と、中から人の聲がした。そして、すぐ前の扉が開かれた。夫婦は薄暗いラムプの灯を見ると、初めてほつと安心した。

天下一品 京染 にや 京城本町三

洗染 張物 師 清水堂 京城府漢江通三 電話七五四番

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌 題『罪』 尾上柴舟選
俳句 題『簡』 楠部南崖選
川柳 題『芝居』 劍花坊選
締切 十二月十日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記
宛 京城日報社『京日文苑』宛のこと
其他 各地報告歡迎。

俳句 本社編輯局選

題『鴨』 [九]

○沼尻の小鴨に風の薄日かな 木浦 碧梧
○鴨浮くや土堤に稻架の一本木 泰川 招翠
○鴨鳴くや乾の空の時雨雲 京城 香仙
○大江を控へて寒し鴨の聲 同 李雨史
○鴨鳴く暮れへぬ江の水明り 京城 吐風
○どつと立つ小鴨に小晴れ江舟の灯 光州 滿瓢
○鴨鴨を追うて沈みぬ淵日向 仁川 粟月
○湖渡く鵝のやうな鴨の靈 京城 光湖
○霜となる宵星さへて鴨の鳴く 龍山 狐蝉
○黄昏や刈穗を歩む鴨一羽 江景 吾水

人 (賞五十錢) 仁川 菊池和白
鴨鍋や障子にうつる雪催

地 (賞一圓) 京城黃金町三の一三九 香城
鴨下りて音ある閣の水田かな

天 (一圓五十錢) 京城苑南洞一五 大倉根松月
鴨一隊川筋なりに飛び去りぬ

川柳 井上劍花坊選

題『社長』 十一

佳句 北滿一面坡 餅牛
太鼓腹社長の禿に團の輪
評 太鼓腹、社長、禿、團、これだけの物件をそれ／＼活動させて客觀的に主觀を纒めた手際をほめる

○安東縣 支那吉
また今日も社長は見えずドン鳴る
評 凡句の佳句とでも云つて置かう

○平南价川 天香
藥昏大取締役兼社長
評 これだけの句、しかし假名無し川柳とでも云はれさうなりようと變つた句、自然に出來たところを買ふ、わざとこしらへてはいけない

○龍山 一窓庵
報告を聞きく／＼社長爪をとり
評 ウン／＼／＼さうかウン、成程、ウン／＼／＼

○金二浦 木魚
耳にした事もあるがと社長云ひ
評 略敍法のむづかしさ大膽に指を染めたところを取る、しかし完全とは云へない

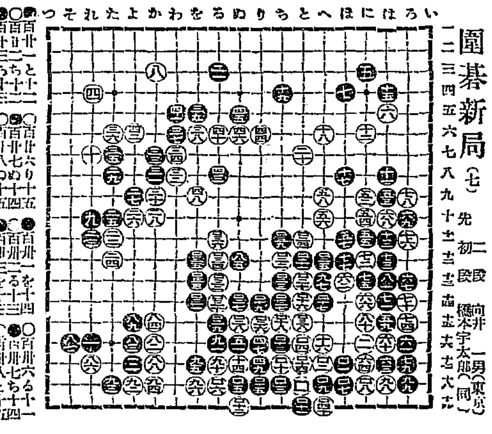
金二浦俳句會

十一月二十五日午後八時より金二浦明治町大久保紅誌氏宅に於いて俳句會開催、會する者鬼灯吟社の碧の家、樂歌雨氏、月峰吟社の空然洞、夢樂兩氏等を始め十二名、(兼題)『冬の月』『炬燵』(席題)『簾』『鷲』互選の結果、三四點金冠城、二五點樂歌、二二點空然洞、秋羊、一五點碧の家、一四點青竹、藻樂(以下略)午前三時半散會

七點句
山寺の韮雜水や冬の月 紅哉
六點句
屏籠に鳴く猫や冬の月 金冠城

圍碁新局 (七)

先 初段 向井一男 (東京)
二段 橋本宇太郎 (同)



[illegible]

土曜會句集 (一一、二五)

五點句
過京師に濃然として雪の宿 秀竹
四點句
寒然と大路眩しき雪達磨 樂歌
三點句
海鳴りや人なき家の寒椿 金冠城
見下ろす下吹の技巧雪の路辺り 樂歌
衿袷に埋もる孫の小唄かな 青竹
爐開きや蕎の句ありぬ 秋羊
寺間借りて著作の書に爐開く 同
棒一つ落ちて子守の唄は止み 磯の家
爐開くや垣根くゞる鷄小さし 樂歌
竹籔の奥に家ある椿かな 空然洞
爐開きや新聞換へて蛾の鮑蛛 金冠城
風に摘む雛宜の冠や雪の廊 同
小石蹴つて喰む雀子足駄哉 同
眼鏡くもる吹雪の道に佇む 同
衿袷の廣さに眼立つ女哉 樂歌
雪踏んで押し皆に笑ひけり 秋羊

草枯
ひた曝す蘆古碑立てゞ草枯るゝ 左人
草枯の丘に骨嚙む野犬かな 鷄仙
草枯の野は暮れ早し牛の聲 砂人
草枯や青年會の兎狩 淺子
草枯や入營の人送るべく 鶏偶
草枯れて古墳露はなり雀の松 盤花
草枯れて小松が原に風もなし 同

多喜 (同)
多喜古し詩稿に朱などして 砂人
多喜牛生史など書きて見ん 乙骨
霜明とれば白髮落ちすゞ多喜 露鴎
我に詩酒すゞ美田を買はず多喜 盤花

南柯支社俳句納會

前月大會の特選都果發表 南柯吟社京城支社納會に來る三日午後七時より本町一丁目不老閣(三越吳服店裏通)にて開催し席題互選の上例によつて短冊を贈るべく次いで前月の秋季大會席題吟特選の結果を發表し入選者へ賞品を贈呈する由(會費五十錢——茶菓を呈す)

新刊紹介

阿毘達磨論の研究 (文學士木村泰賢氏著) 本書は該論の成立の經過に關する研究を纒めたもので特に學術的意義を有すと信じ得べきものを蒐錄され全論を五篇に分ち各篇研究經緯著者の多大なる努力を知ふことが出來る (三圓五十錢東京小石川區原町丙午出版社)

▲家庭に必要な蓄音機の知識 (田邊尚雄氏著) 近頃蓄音機が非常に普及して如何なる山間僻地でも之を見ない所はない位である本書は之を正しく取扱ひ且つ利用するといふことは極めて必要なのと之が一般のことを誰でも知つて置くことが大切である爲めに編まれたものである (一圓五十錢東京京橋區尾張町二文化生活研究會)

▲事社と投資 (十一月) 三十錢京城黃金町三共社 ▲民衆公論 (十一月) 二十五錢東京西巣鴨町共社 ▲滿鮮之實業界 (十一月) 三十錢京城本町二共社 ▲公孫樹 (十一月) 三十錢熊本市長柄町公孫樹詩社 ▲農業世界 (增刊秋の收穫と冬の栽培號) 本號五十錢東京日本橋區本石町三博文館 ▲世界の國情 (十一月) 五十錢東京牛込區藥王寺町國情研究社 ▲日本美術通信 (週刊) 十五錢大阪北區天神筋町其社

滊車時間

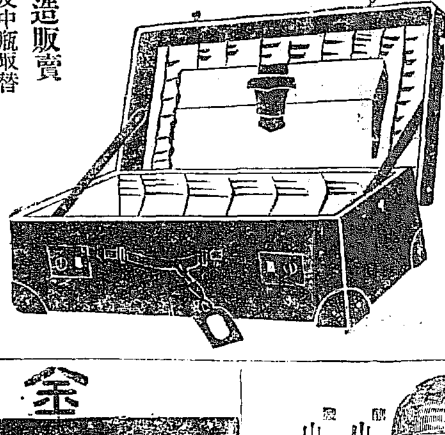
[illegible]

胃腸に ゴルフ
高橋博士監製
家庭常備藥 食後に…食後に
食後に●酒飲過食に●消化不良に●下痢腸痛●胃加答兒●胃痛●胃擴大●營養不良●虛弱者に効あり
定價 一册五錢・七拾錢 一圓・一圓八十錢 各藥店にあり
東京 泰昌製藥株式會社

りん病 ばい毒 請合藥
別八円 特四円 並三円 / 別四円 特二円 並一円
にせドラッグあり 有田ドラッグにて
百圓進呈 歐米醫科大學 帝國醫科大學 …… 發賣元 有田ドラッグ 大阪心齋橋南 東京日本橋通四丁目
專賣所 京城南大門外 同黃金町電車通 同鍾路十字街 同龍山練兵町 釜山辨天町 大邱弓町八間道路 木浦三榮町 鎭南浦三和町 咸興本町二丁目 全州高砂町八 仁川宮町 馬山都町 南生駒町 平壤 新義州 晋州大安 統營 南浦 二浦 光州本町 元山本町
全國各地及海外の事賣所は東京、大阪の大新聞にて知られたし。

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
株式會社 漢城銀行
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
頭取 李允用 專務取締役 韓相龍 取締役支配人 韓萬熙
電話 長 六〇一 京城二〇五
支店所在地 水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門、大邱

鞄ハ高木
鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目 高木鞄店 電話二二三四番 一五四番



朝鮮銀行仁川支店 仁川本町一丁目 電話(三三番)
朝鮮殖産銀行仁川支店 仁川本町四丁目 電話(七二・九〇番)
百三十銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話(一〇八番)
十八銀行仁川支店 仁川本町二丁目 電話(九四・一八八番)
朝鮮商業銀行仁川支店 仁川本町三丁目 電話(四九八番)
朝鮮實業銀行仁川支店 仁川海岸町 電話(三二二番)

良藥口に苦し 甘葡萄酒の一杯よりも みと苦きとも 津村人參エキスの一杯を召せ 經濟にして效果數倍 即一擧兩得
京城本町 津村兄弟商會 電話一四八〇番 振替京城一五三一番

金銀白金
德力本店出張所
京城明治町 電話本一五七二番 振替京城二三四番

櫻正宗 櫻魂
醸造元 山邑酒造株式會社 京城明治町二丁目 支店

清酒 金千代 景品附賣出 當籤番號發表

前略先般金千代壹舛壜詰景品附賣出シニ際シテハ多大ノ御同情ヲ以テ非常ナル盛況ニ期間中賣切レノ成果ヲ得候段誠ニ難有奉深謝候本日抽籤ノ結果左記ノ通リ當籤仕候間御買上店ニテ御引換被下度候

本景品 (い號ヨリよ號迄十五組共通)

當籤番號

壹等 貳壹六六號
貳等 貳〇參六號 壹九五六號 貳壹七號
參等 壹貳九九、一貳貳四、五八、貳一五九、五〇九
四等 壹貳七五、貳壹六三、壹四二五、貳〇八九、壹六〇五、四四五、三四貳、壹八〇壹、壹五〇貳、五〇壹、壹五貳四、壹七壹八、壹七九三、壹六七八、四四貳、壹七五、壹三壹四、壹三九三、壹六八、壹七六八

△以下五等景品前渡濟

副景品 (い號ヨリよ號迄十五組共通)
一等 六 參號
貳等 貳〇號 一貳號
參等 壹三、四六、三四、壹五、九七、九四、五五、八七、五〇、壹三

大正十一年十一月二十五日

清酒 醸造元 平壤 齋藤酒造合名會社

竹内製 手提金庫
理想品として賣行き益々旺盛

(定價表呈ス)
京城本町 熊平商店

安達大壽計編
最新刊
帝國官民に最も必要なる 便利な六法全書出す
帝國六法 朝鮮六法全書 對照
本書ハ帝國憲法ヲ初メ民法・商法・民事訴訟法・刑法・刑事訴訟法ノ所謂帝國六法及其ノ各關係法令ニ付キ最近ノ資料ニ依リ編纂シタルモノニシテ殊ニ本書ノ特色トセルハ朝鮮ニ施行セラルルモノト然ラサルモノトヲ精明ナラシムルト共ニ之ニ對スル朝鮮總督ノ命令ヲ以テ制定セラレタル重要法令ノ全部ヲ收錄シ且內地法令トノ異同ヲ比較對照シタルモノナリ
朝鮮ニ於テ學法ニ志アル者ハ、帝國六法全書ト共ニ必ス本書ヲ座右ニ備フルノ要アルヘシ
●ポケット形 ●總皮特製 ●六號活字 ●一段組 ●定價一圓八十錢 ●送料書留二十五錢
發兌 京城本町二丁目 巖松堂書店 (振替京城二四五四)
賣捌 京城本町一丁目 大阪屋號 (振替京城二五七三)